

みんなど えっちな 百合活 ワッパ

E SAIMIN
Ver. 23

ええ!?
この中に
かがつてない
娘がいる!?

3
中編

ADULT
R18
成年向け

本作は「百合活アプリ」シリーズ4作目になります。
前作までの内容を踏まえた展開になっておりますので、
ぜひ3巻前編までを軽く読み返して頂ければ幸いです！



みんなでえっちな百合活アプリ
～ええ!?この中にかかってない娘がいる!～



みんなでえっちな百合活アプリ
～ええ!?この中にかかってない娘がいる!～2

3 前編



みんなでえっちな百合活アプリ
～ええ!?この中にかかってない娘がいる!～3 前編

見開きで読む場合は
このページが
左配置にくると
読みやすいです！

Previously on YURIKATSU APP

幼なじみ三人の中に『催眠にかかったフリ』をしている娘がいる!?
遂に判明したその娘は芽依だった。

四人が集まる場所で
「マリナちゃんから聞いたよ。芽依ちゃんが催眠アプリを私達にくれたって…。」
そう語り始めた梅香は、そして改めて問いたです。
「どうして『かかったフリ』をしていたの？」
芽依は瞬間、冷酷な表情を見せたが、
また『はだかんぼあそび』がしたかったと涙を見せて話す。

催眠アプリのおかげで結果として四人は再び『はだかんぼあそび』を
できる仲に戻れたと嬉しそうな梅香。
「これからもずーっと一緒に『はだかんぼあそび』しよう！」
涙ながらに頷く芽依。

しかし梅香は突然、みずはにスマホを渡す。
……え？芽依が疑問に思う間もなく、
みずはは催眠アプリを梅香とマリナにかざすのだった。

……そしてこれから語られるのは、
梅香達四人の子供の頃のお話。



梅香

主人公。
友達のいない陰キャ女子高生。
性欲が強い。



芽依

芸能活動もしている人気者。
『催眠にかかったフリ』を
していた娘。



マリナ

同じクラスのギャル。
本当は梅香が大好き。
もう一台の催眠アプリの所有者。



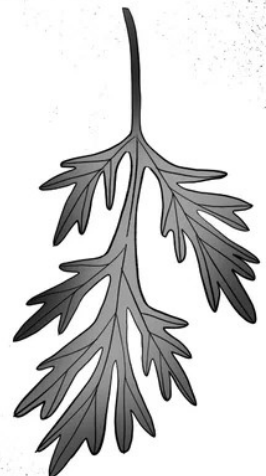
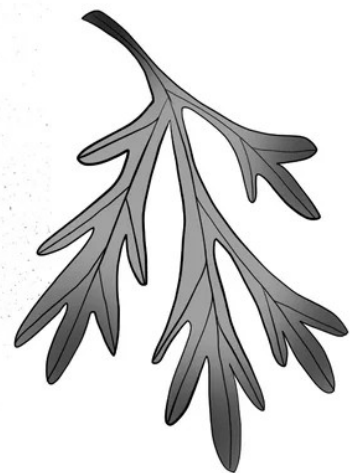
みずは

物静かな優等生。
梅香の事は本当に嫌い
と語っていたが…?

女の子は大好きな女の子と
お股を擦り合わせて
気持ち良くなるために
生まれてきたんだよ



あの娘はどんな顔をするんだろう
最初はそれが気になっただけだった



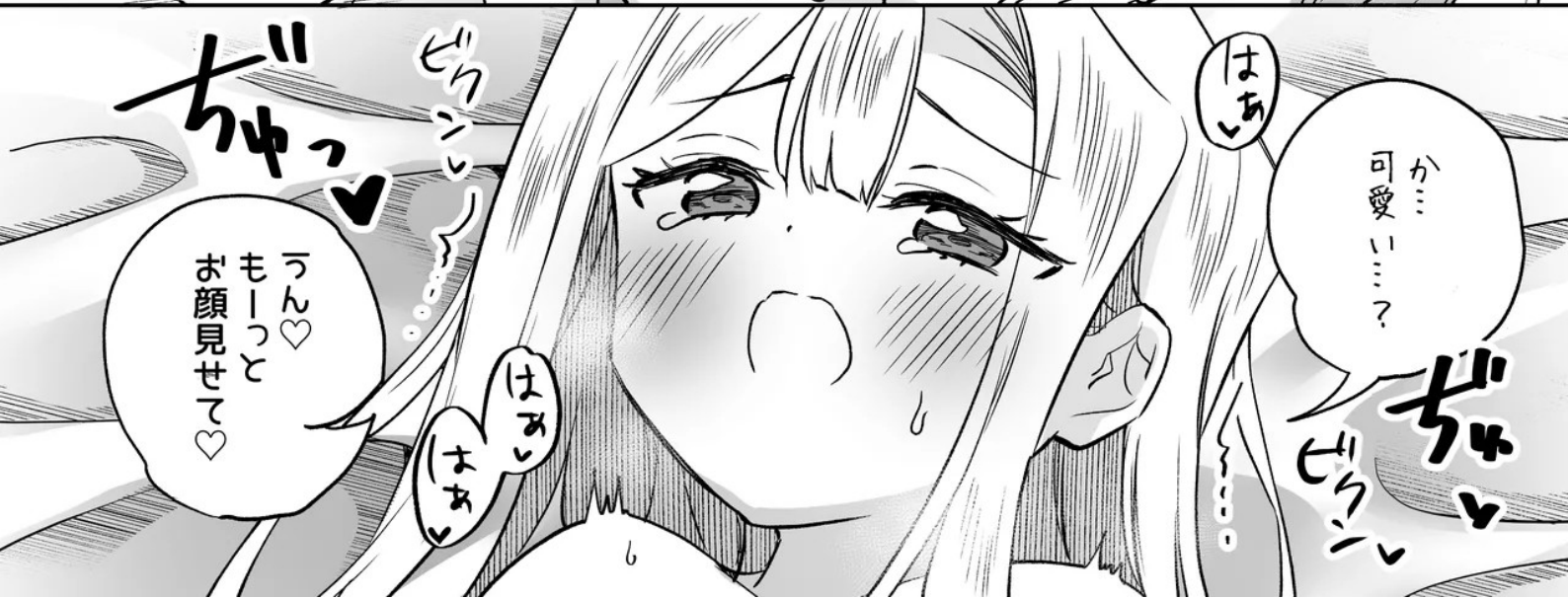
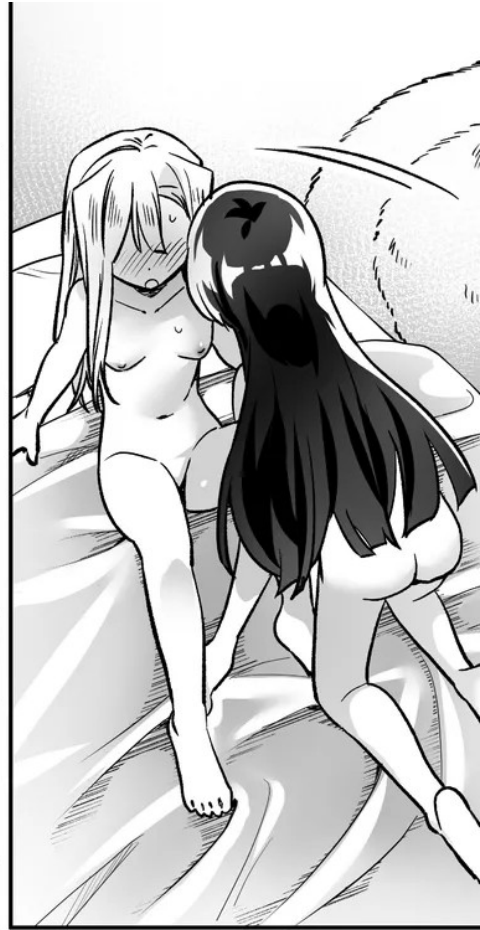


そみんな
そろつたね



“はだかんぼ
あそび”しよ

ねえ





ちゅっ♡
あ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡
うず...
うず...
しゅっ♡

マリナちゃん
乳首の感度
よすぎ♡
将来有望だね!



梅香さん



そうだったね!
みずはちゃん
には!

クリちゃんを
いじって
あげようかな



はー♡
はー♡
そろそろ
塾の時間が
迫ってますので
いい加減
みずはにも
お願いします

うず...
うず...



行く？
塾の話
ですよ？



早く
「イキ」たそうだし



っ♡
塾の話だよ？



みずはちやこ
もっ
濡れてる♡
えっ♡

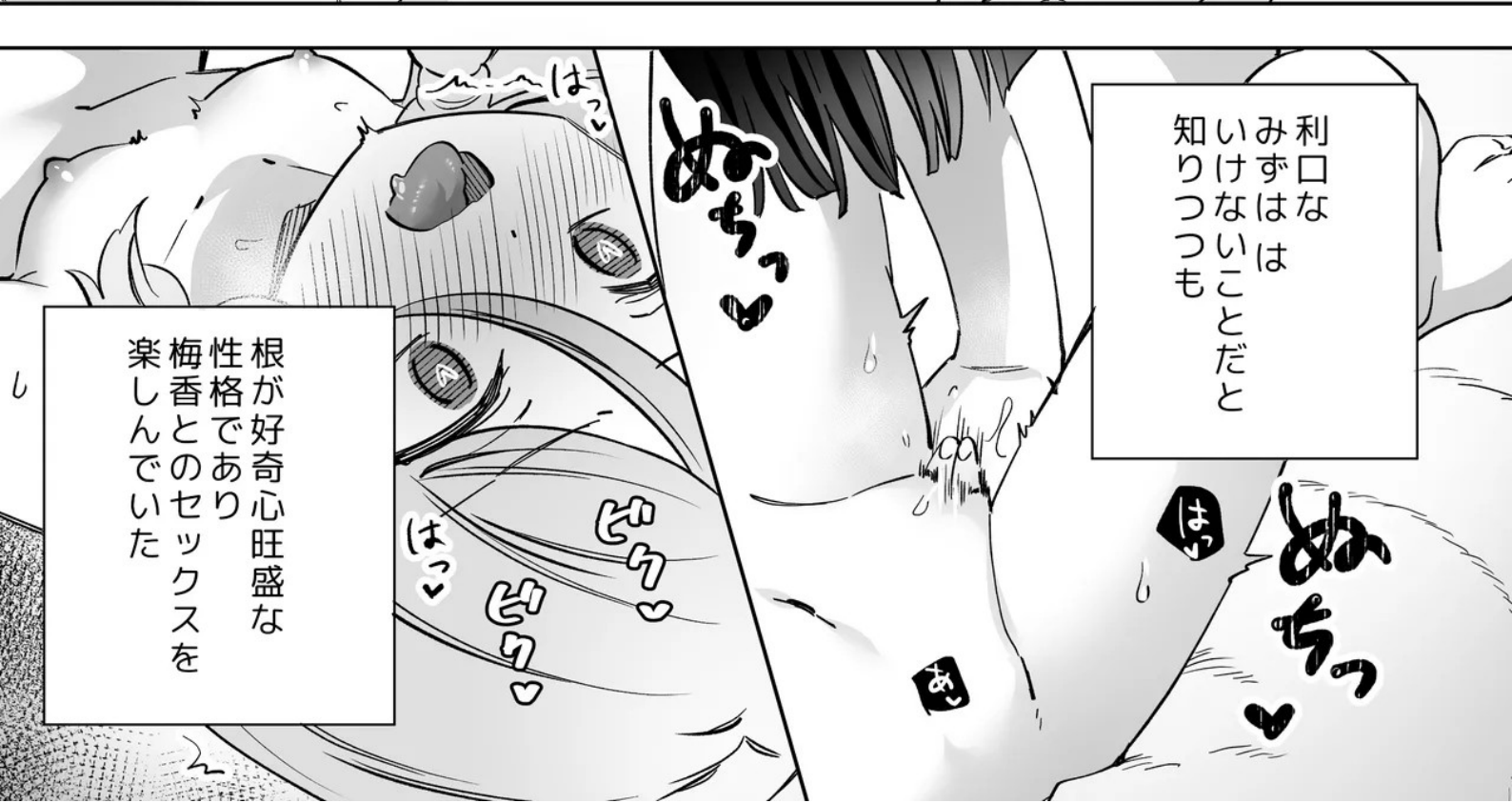
ぬちっ

ぬちっ

ぬちっ

んっ♡

んっ♡



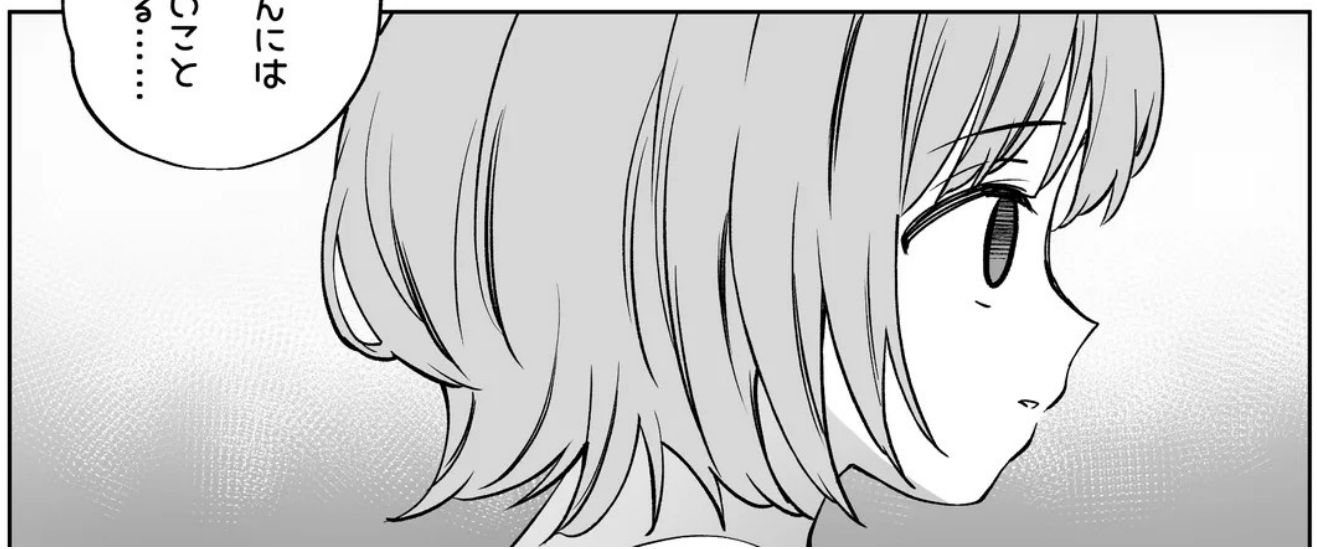
利口な
みずは
いけな
りつづ
も

根が好奇心旺盛な
性格であり
梅香とのセックスを
楽しんでいた

ぬちっ♡

ぬちっ♡

はっ♡
はっ♡





ん……

ぬちゅーん



はい
足上げて♡



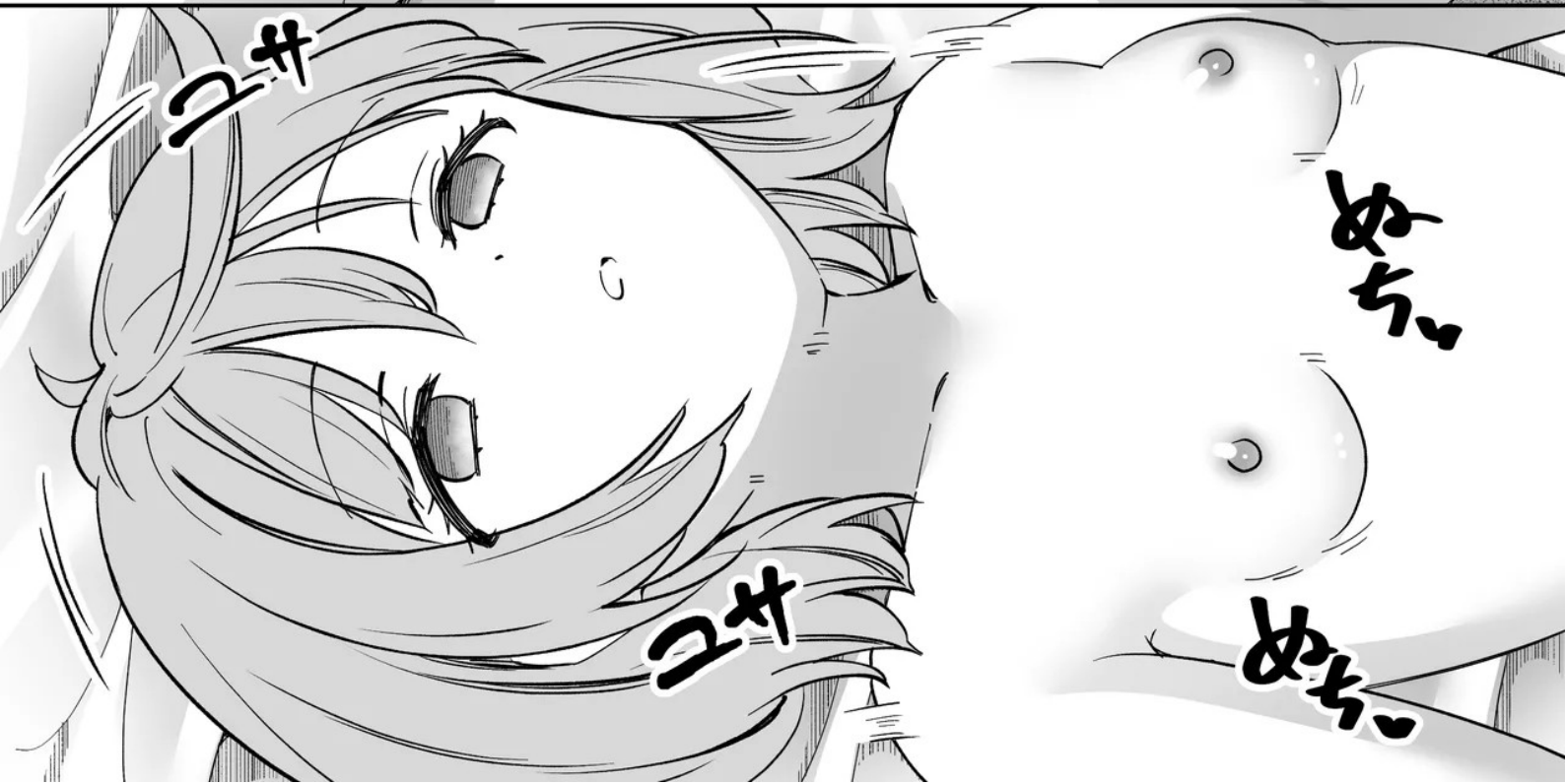
はっ
女の子はね
大好きな女の子と
おまたを
擦り合わせてえ

ぬちゅーん

ぬちゅーん

ぬちゅーん

はっ
気持ち良く
なるために
生まれて
きたんだよ♡



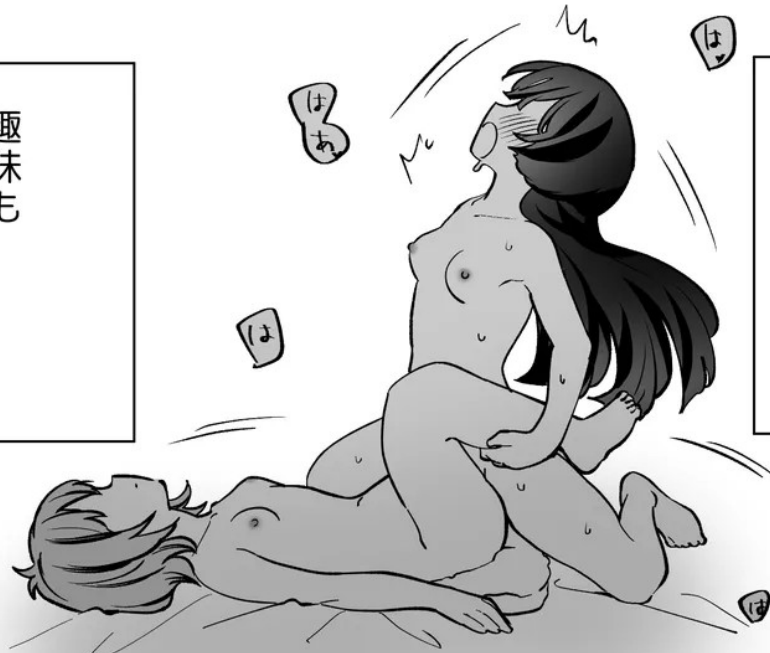
コサ

コサ

ぬちゅーん

ぬちゅーん

当時の芽依は
意外にも
無気力な娘だった



趣味も
やりたいことも
ない

「はだかんぼ
あそび」も
梅香に
誘われるがまま
というだけ

梅香にとっても
偶然前の席にいたから
誘ってみただけで
最初は深い理由など
なかった



しかし
とにかく反応が
良かった

梅香が
期待していた通りの
反応をしてみせる

梅香の求めにも
完璧に応じる

まさしく
以心伝心

今や芽依は
梅香の
お気に入りとな
っていた



今日の
はだかおぼ
すそびはあ
〜



たのちい
たのちい
〜

誰のおまんこ
なんだろな
ゲーム!



私が
目隠して
まんちよや
あにやるを
いじっていくから

3人は
声を上げるのを
我慢してね?

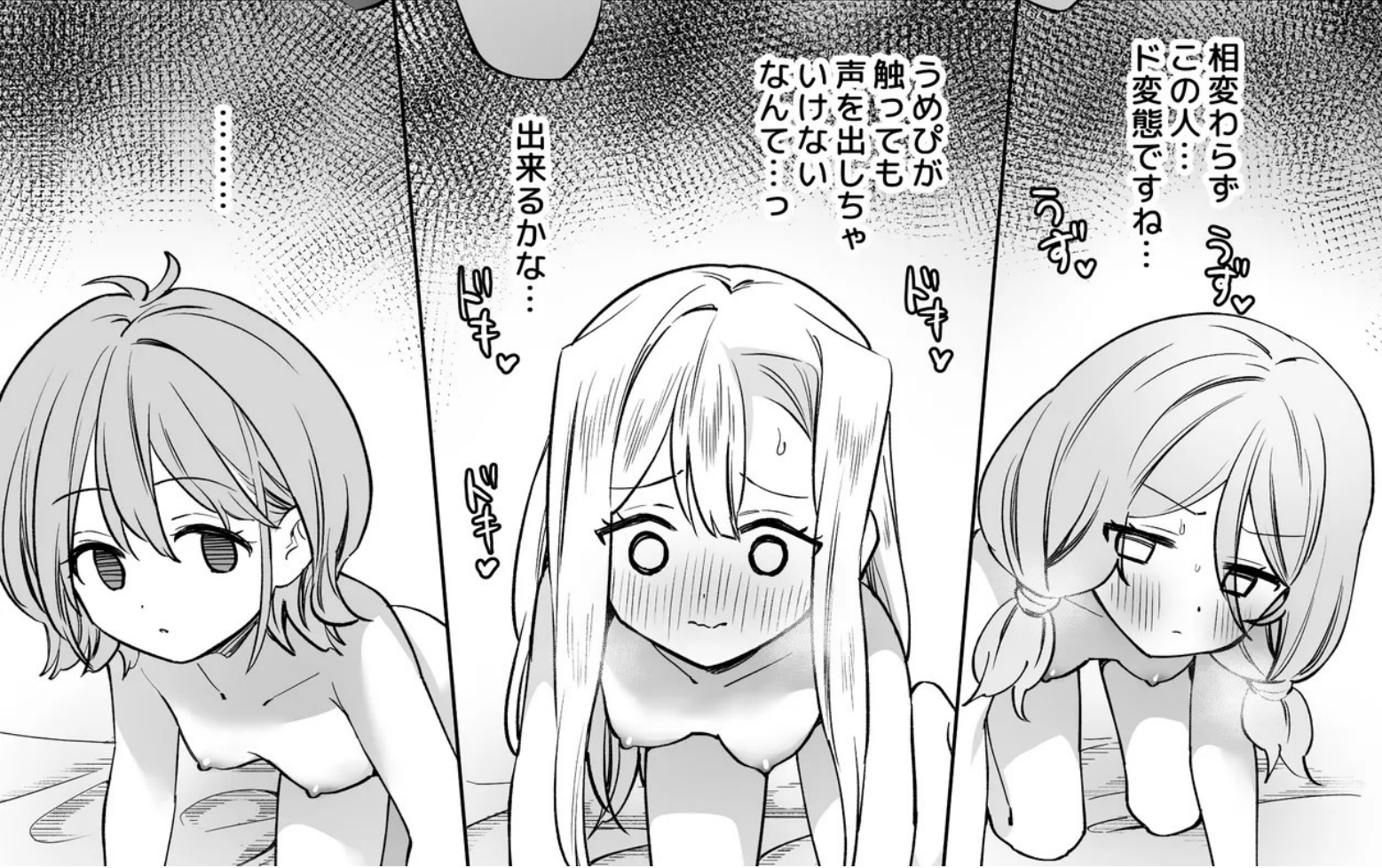


いじった
そのお尻が
誰のものなのか
私が
反応だけで
当てるいく
ゲームだよ



さあ
一人めは
誰かな♡

私を退屈
させない
でよね



相変わらずずうずう♡
この人…
ド変態ですね…

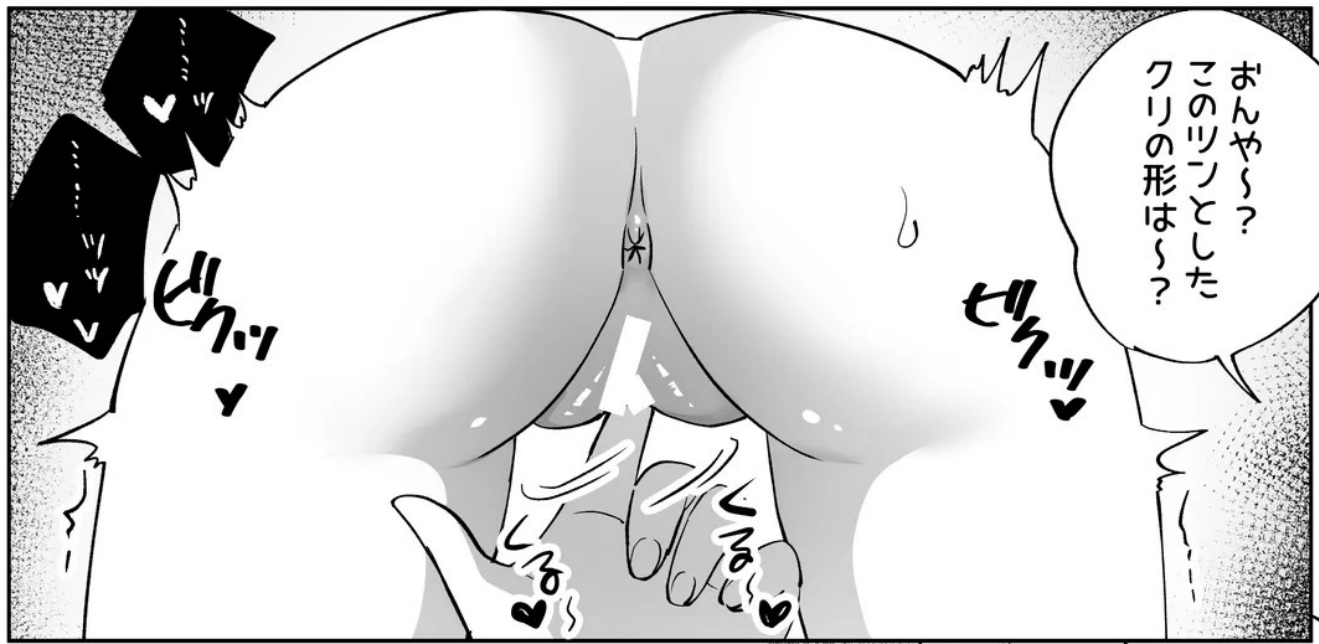
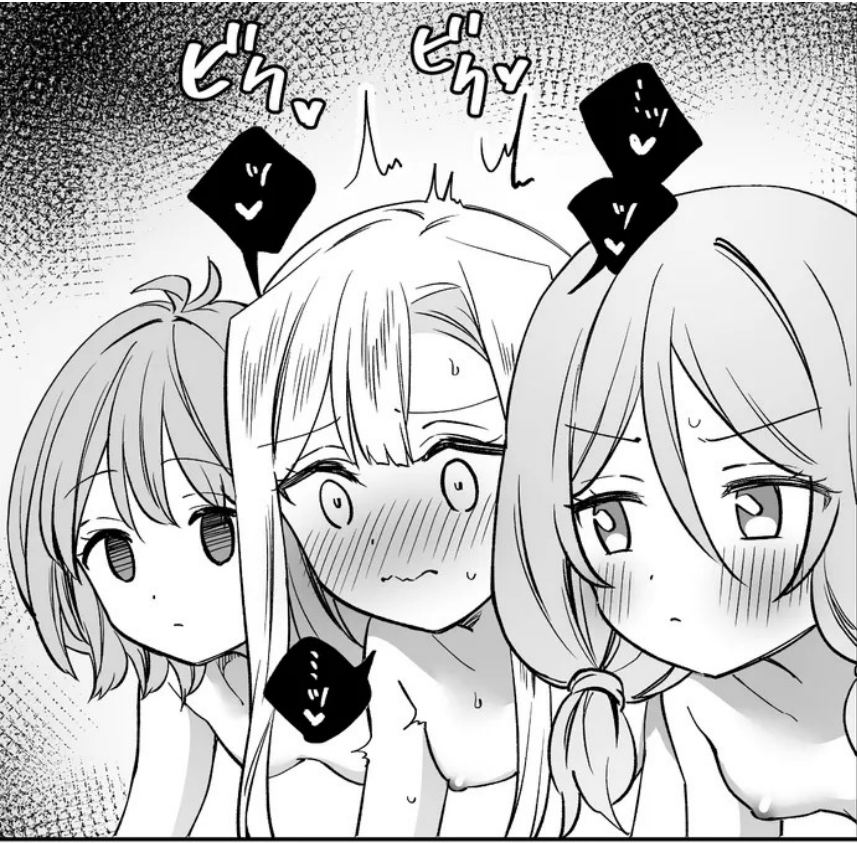
うめぴが
触っても
声を出しちゃ
いけない
なんで…っ

出来るかな…

オキキ♡

オキキ♡

……





マリナちゃん
でしょ？



ニ



ほ
つ
み
ら
ー



勝つか負けるかわからない
そういうのをゲームって言うんだよ？

これじゃ私がみんなのバイブじゃん！



もう簡単すぎー！
もっと本気出してよ！
つままない！



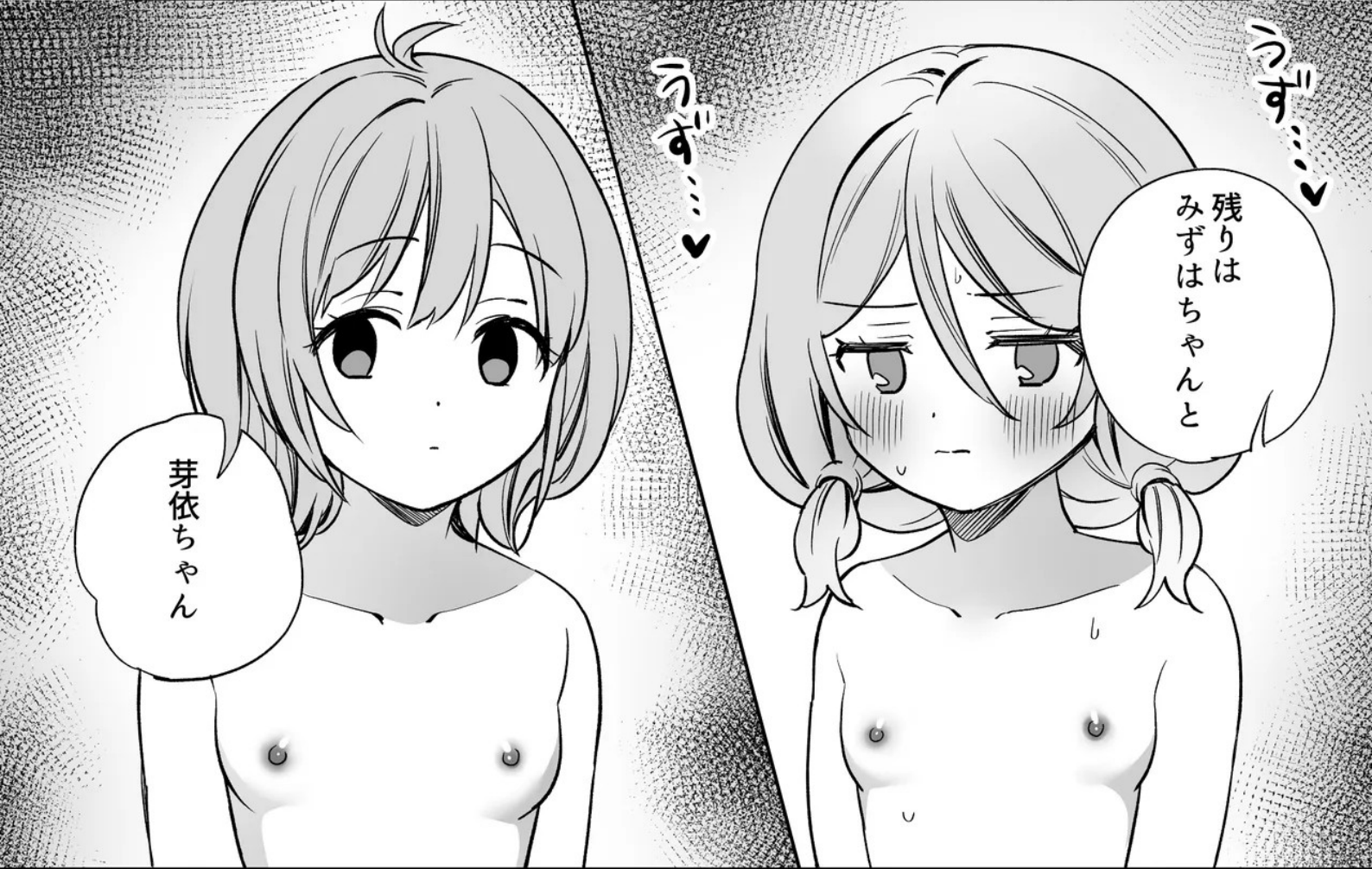
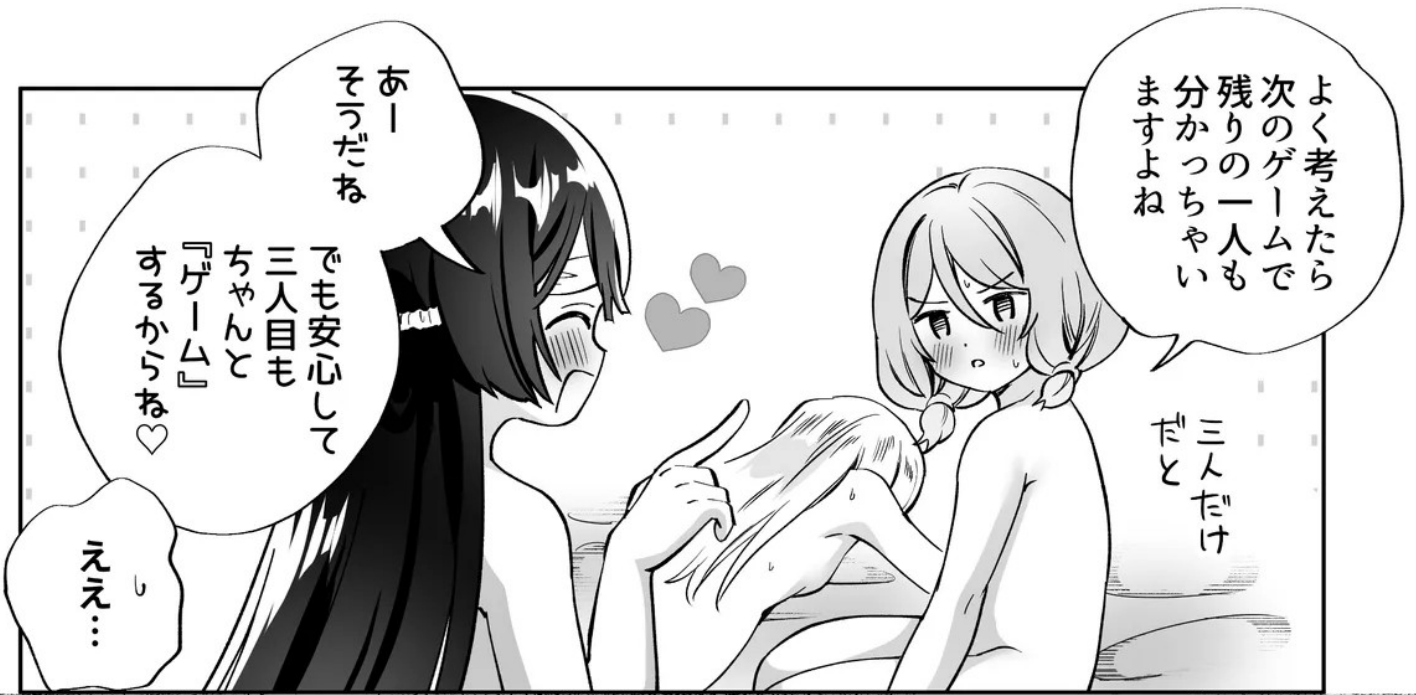
そだ！
罰ゲーム用意しようか

私が三人ぴったり当てられたらみんなは
一時間ローターつけっぱで放置ね！

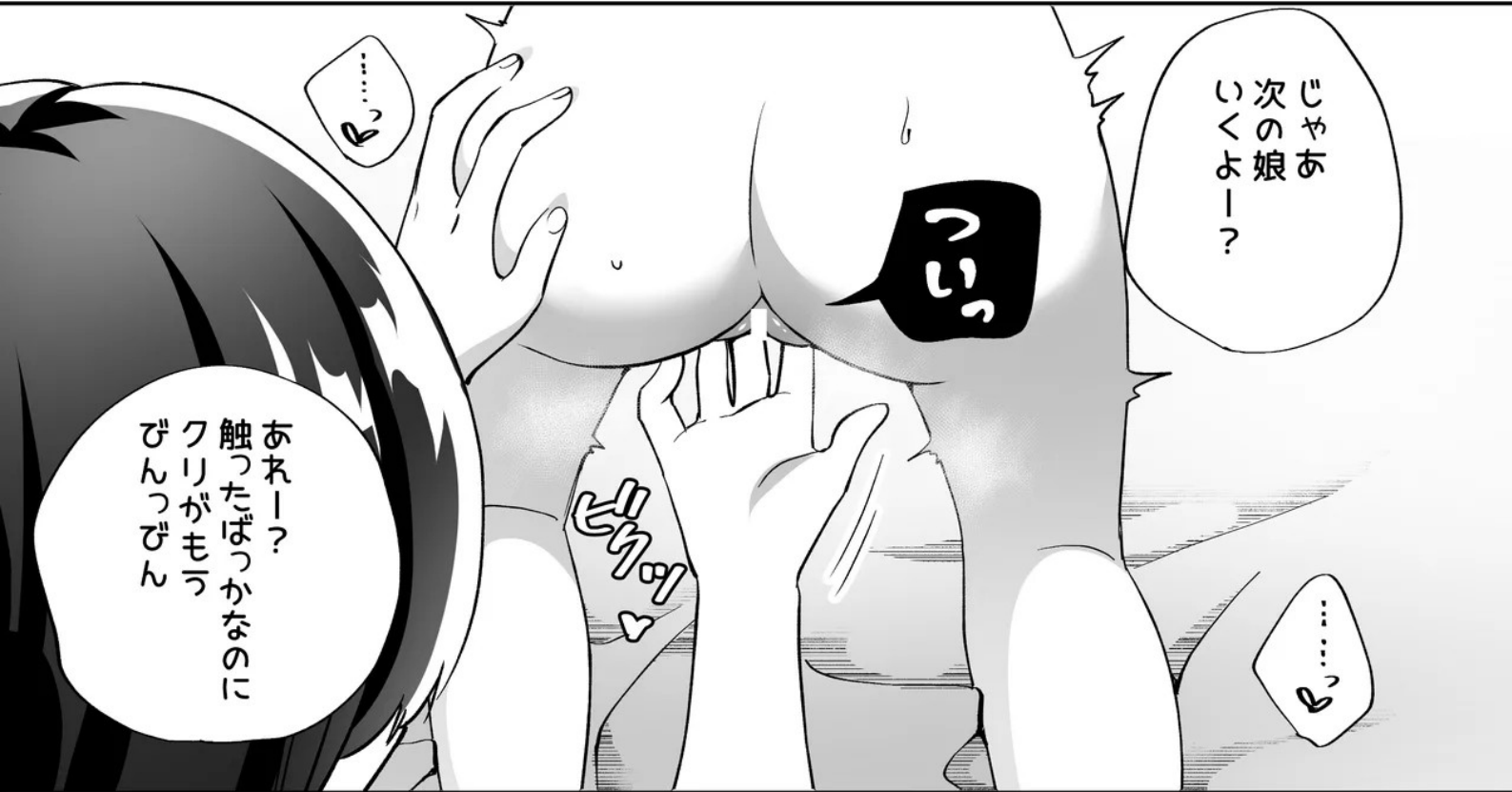
どう？
それなら本気になるでしょ？

本気……





これは 梅香が楽しむためだけのゲーム



これまで散々梅香は三人の身体を無邪気に蹂躪してきた



もはや負けるはずがないほど弱点や反応を熟知していた

今日は4人にとって
なんてことのない日常のはずだった



まさかこれが 一人の悪魔的な才能と感性が
芽吹く瞬間になるとは誰もわからなかった



ただ彼女は「ゲーム」に全力を尽くしたただけなのだ





まさかこんな事が…むしろそういう時ほど
運命の瞬間足りえるのかもしれないが



えと……

……

え……





無邪気な子供が
お気に入り玩具に
裏切られた

屈辱

そして それを目の当たりにした芽依は

人生で初めての

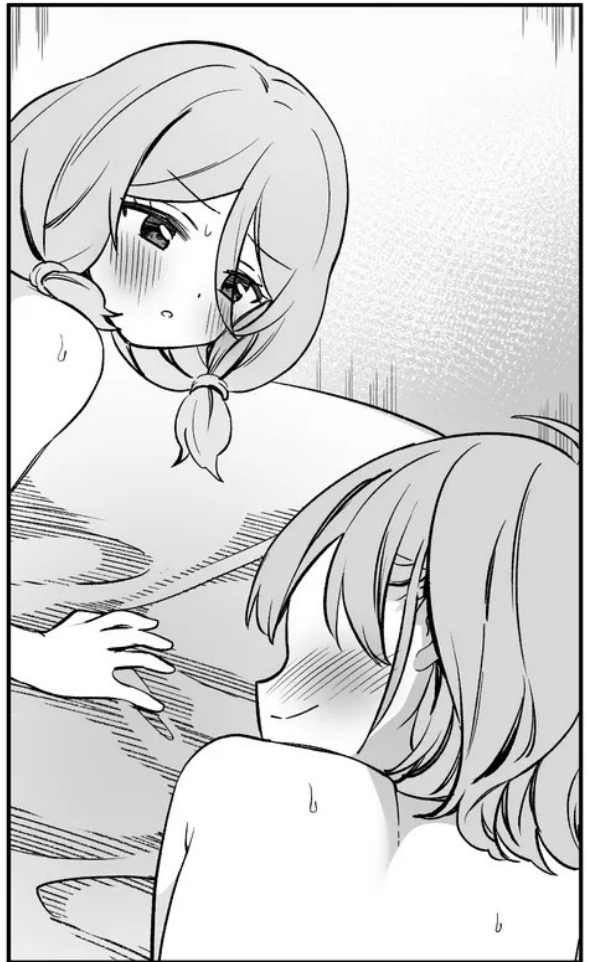
例えようがないほどの



強烈な感動を

トキメキを
感じたのだった





間違えたんだから
梅香にも
罰ゲームは
必要だよね...？

結

ざわ

時間割表

	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5					
6					

ざわ

ざわ

ざわ

ざわ

この前
変なところ
触られたー

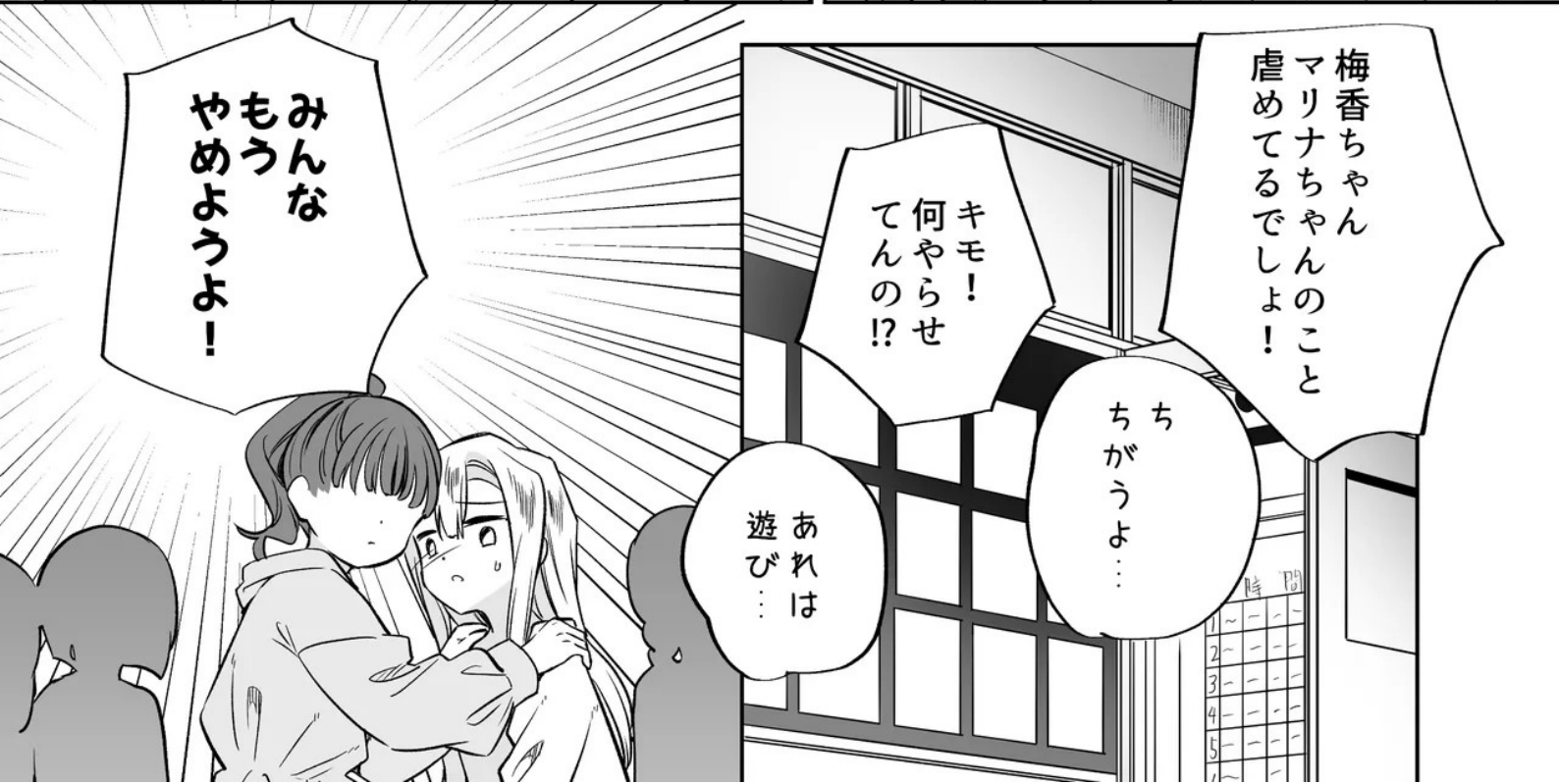
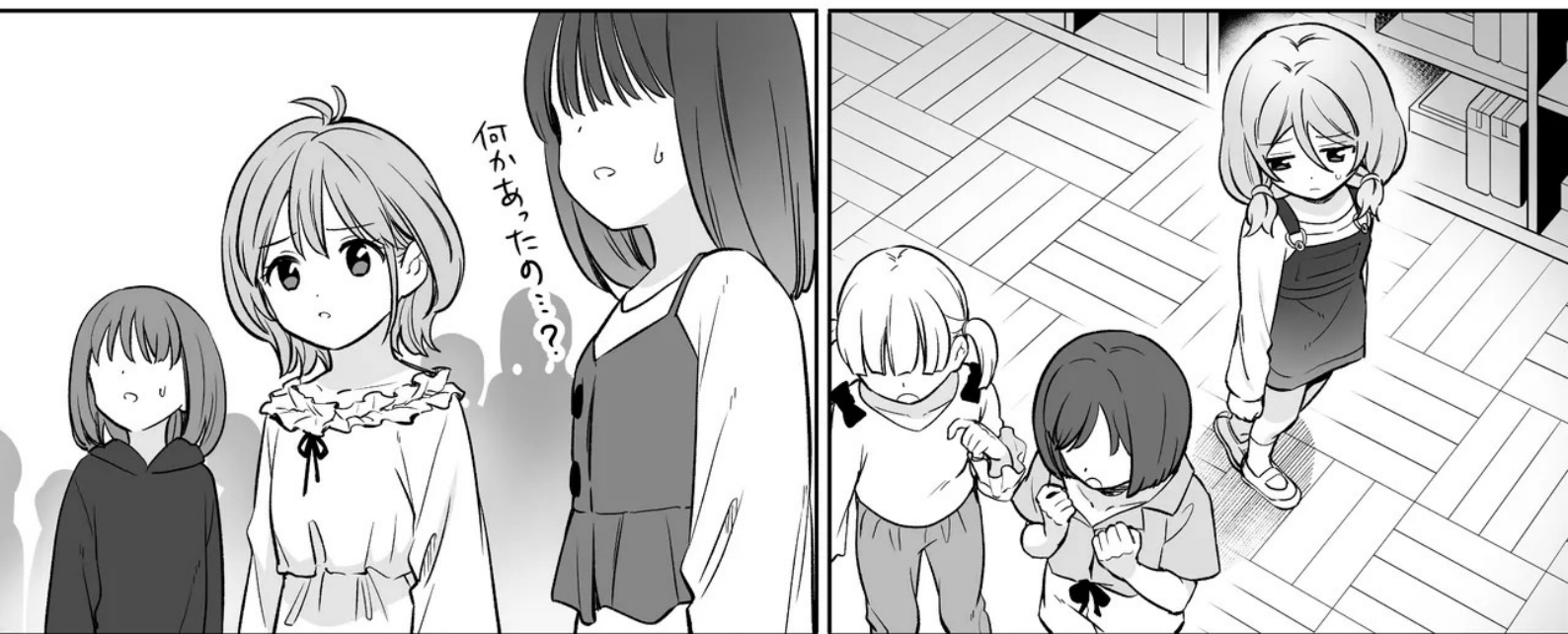
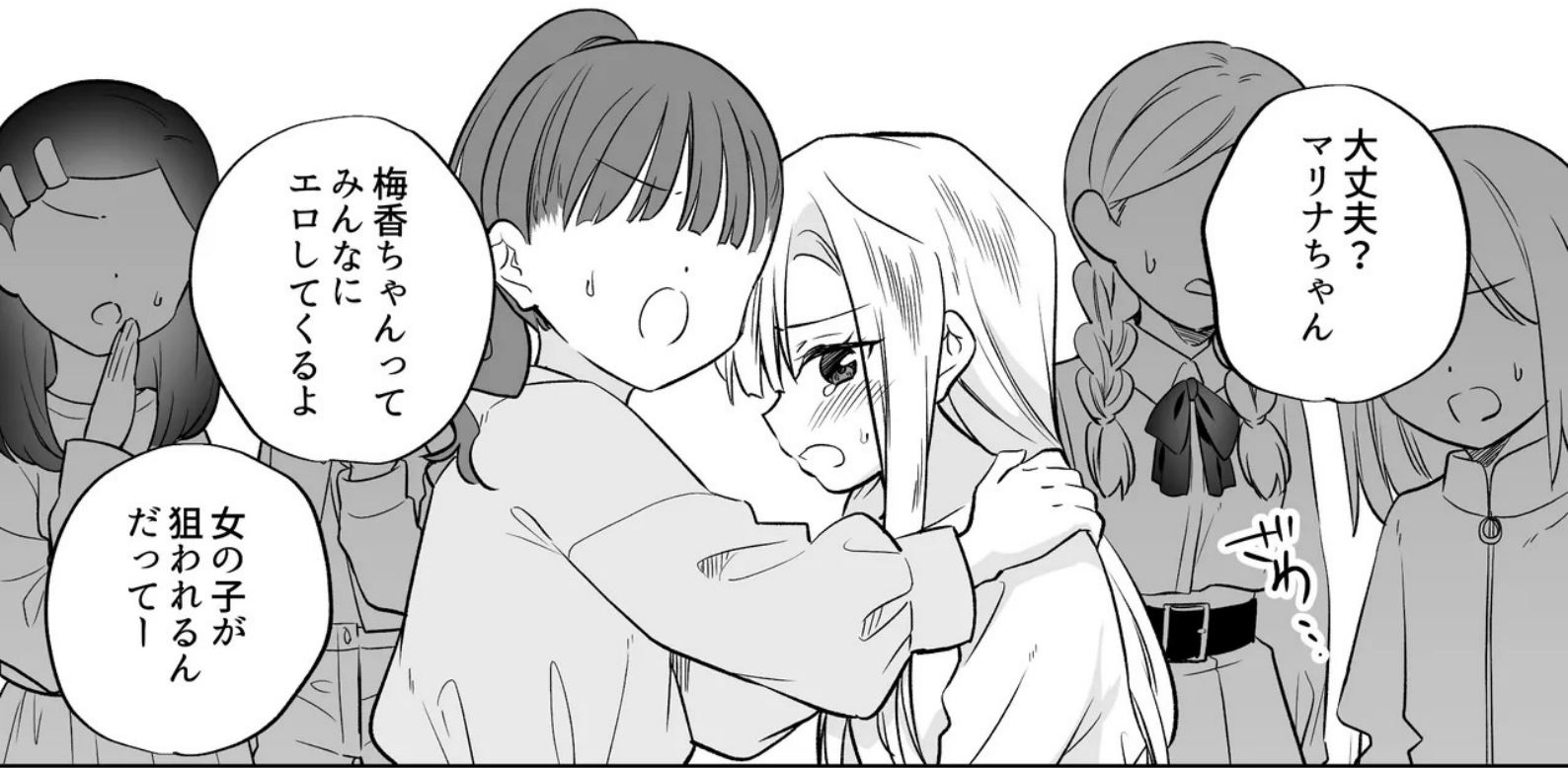
あの時
ミニスカート見て
ニヤニヤ
してたよねー

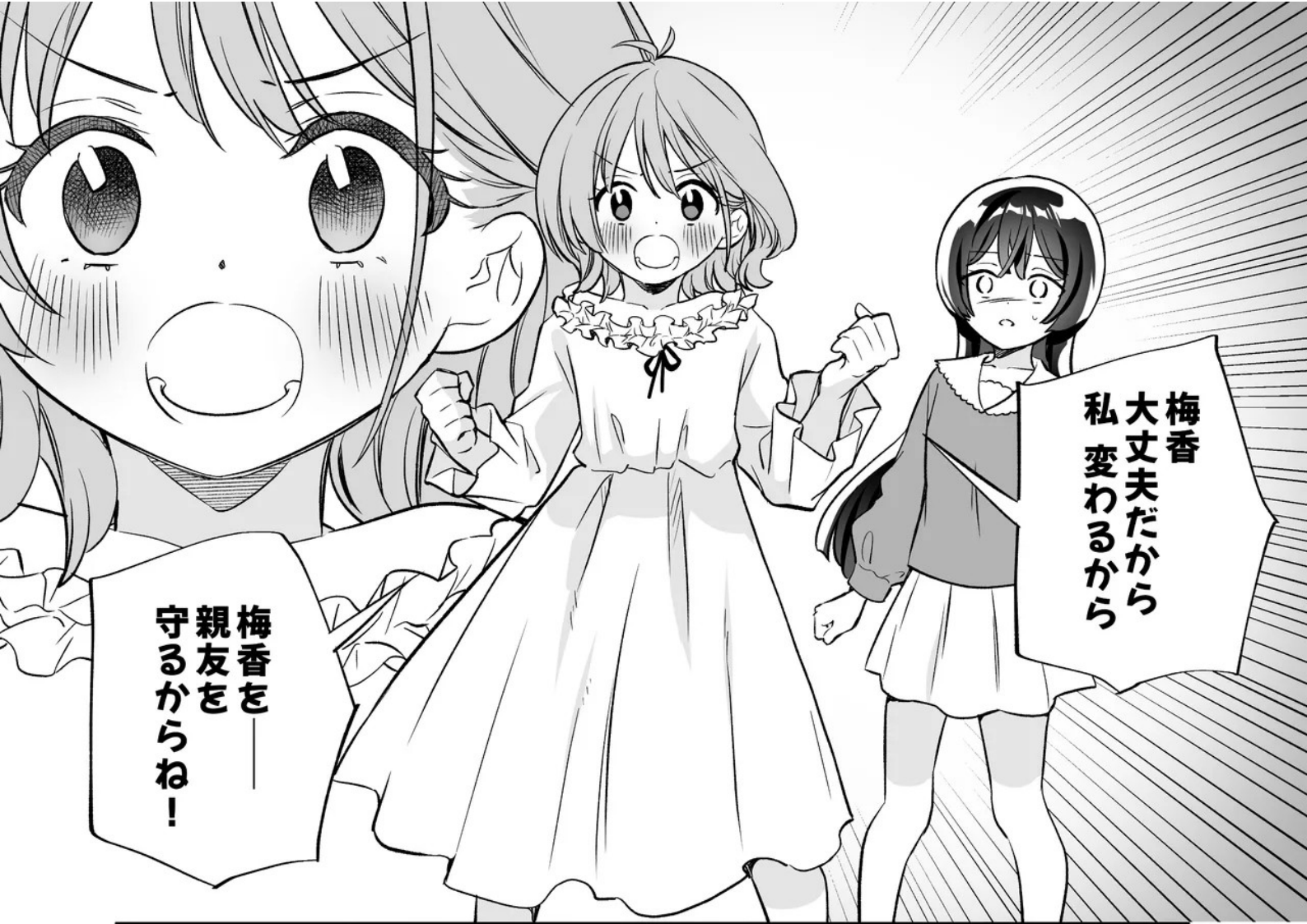
ざわ

キモーい

ざわ







梅香を
親友を
守るからね！

梅香
大丈夫だから
私変わるから



芽依
ちゃん…

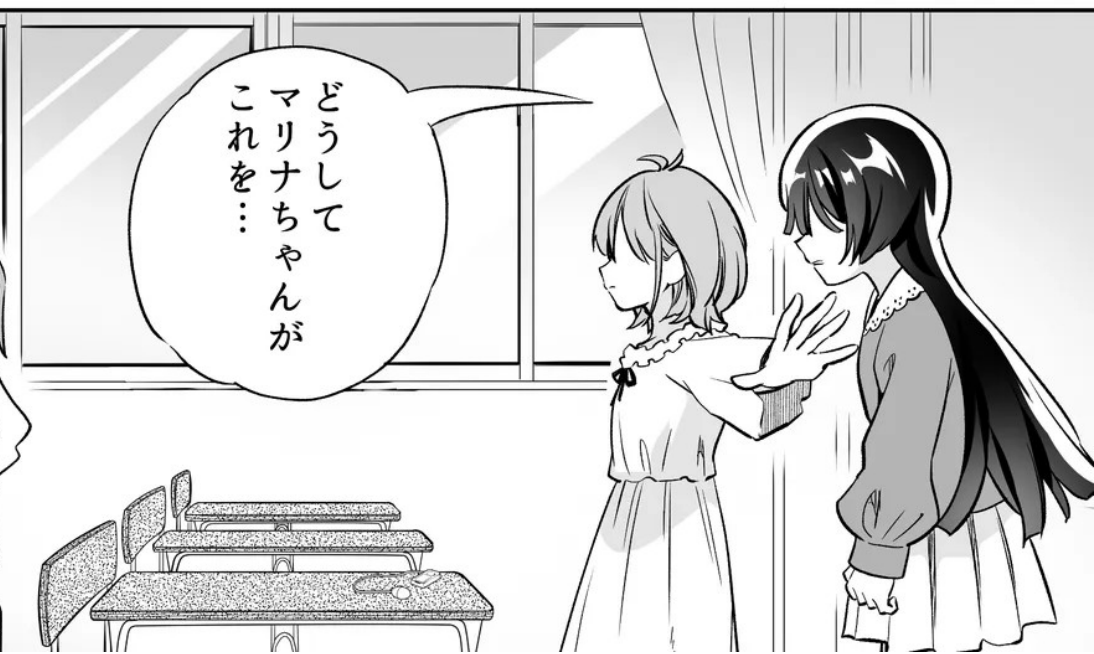
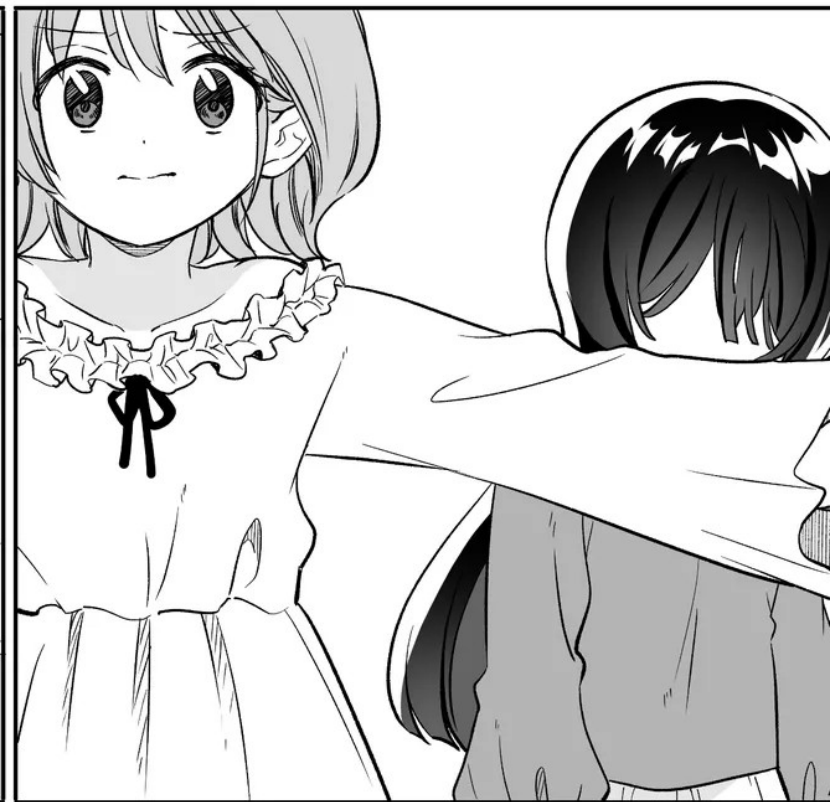


こんなもの
マリナちゃんに
つけさせてさ…！



これ
梅香ちゃんの
でしょ！

証拠
あるん
だから…！





全部
私の思い通り♡
みんな
本当にバカだ…♡

この状況を
仕組んだのは
私

マリナに
ローターをつけて
登校するように
手紙を送り

その差出人が
梅香であるかの
ように装った

ビクッ

ビクッ

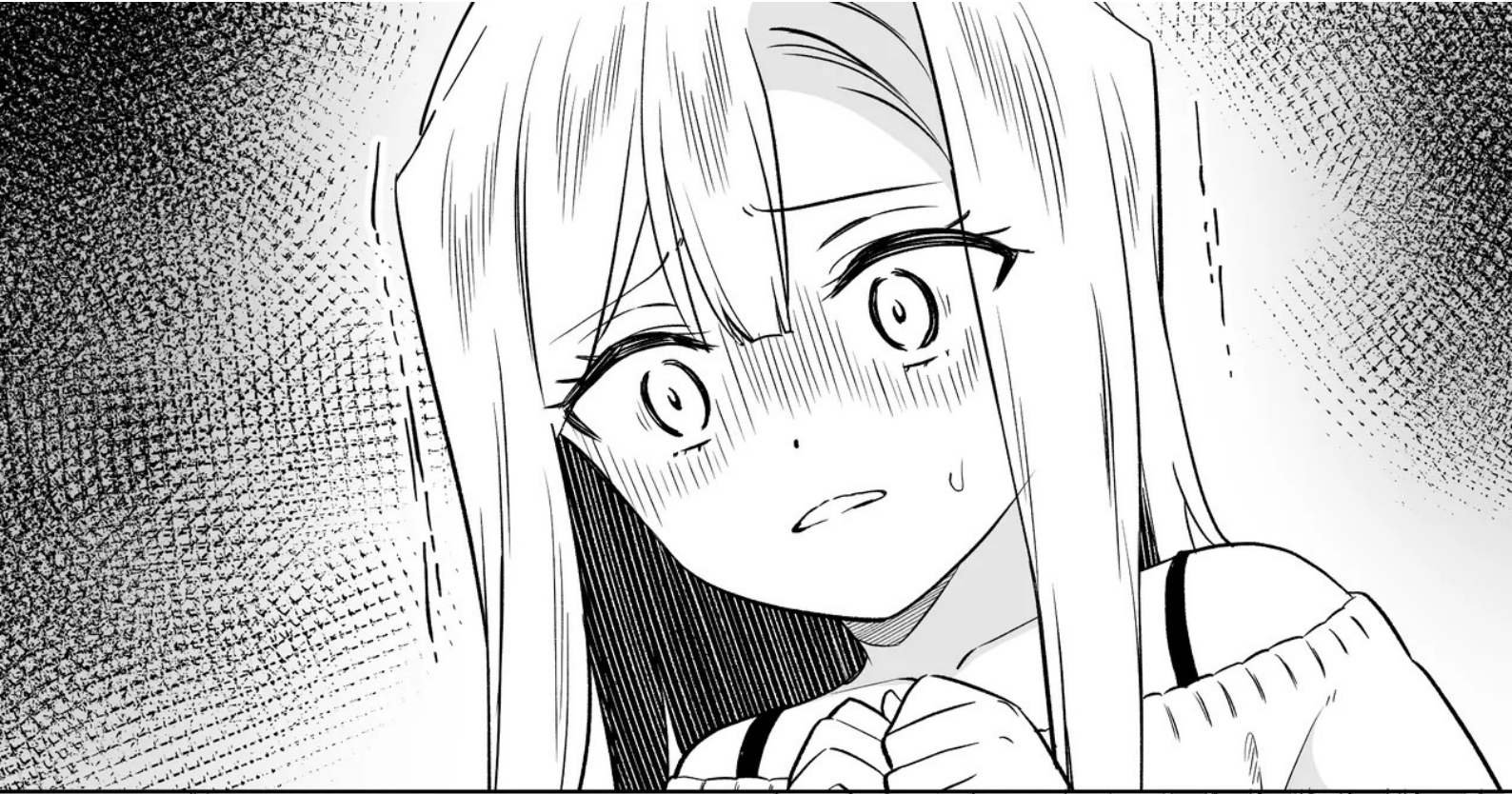


そして
密かに
そのことを
触れ回った

それだけで
この事態に
陥った

びん





なんて！
なんて素敵な
表情するの♡

これ以来
芽依はこの
『はだかんぼ
あそび』に
ハマってしまっ
た

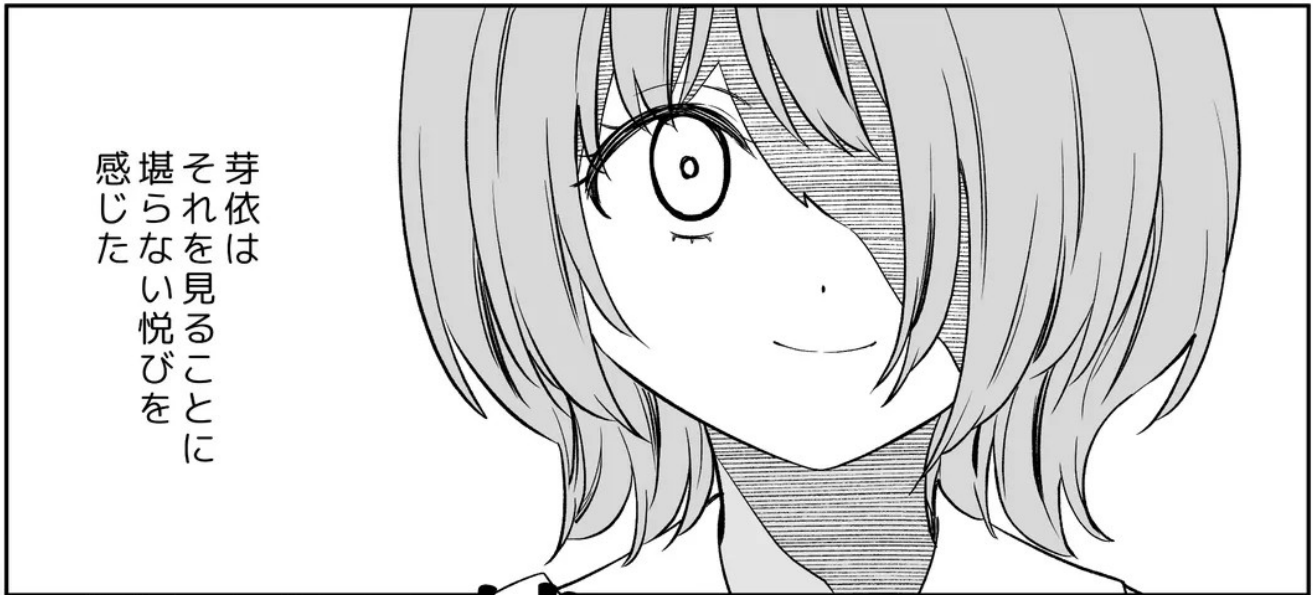


芽依のそれは
他人の
むき出しの表情を
露呈させるあそび

情報を操作し
言葉や仕草で
暗示をかけ

他人の思考と行動を
コントロールする

追い詰めた先に
その人間の
裸の表情だけ
残る



芽依は
それを見ることに
堪らない悦びを
感じた

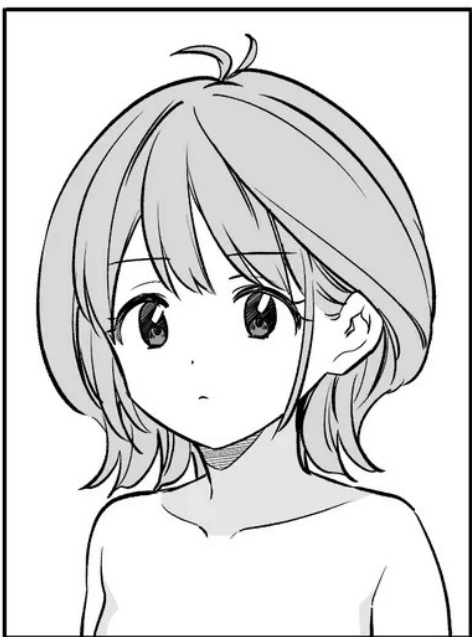
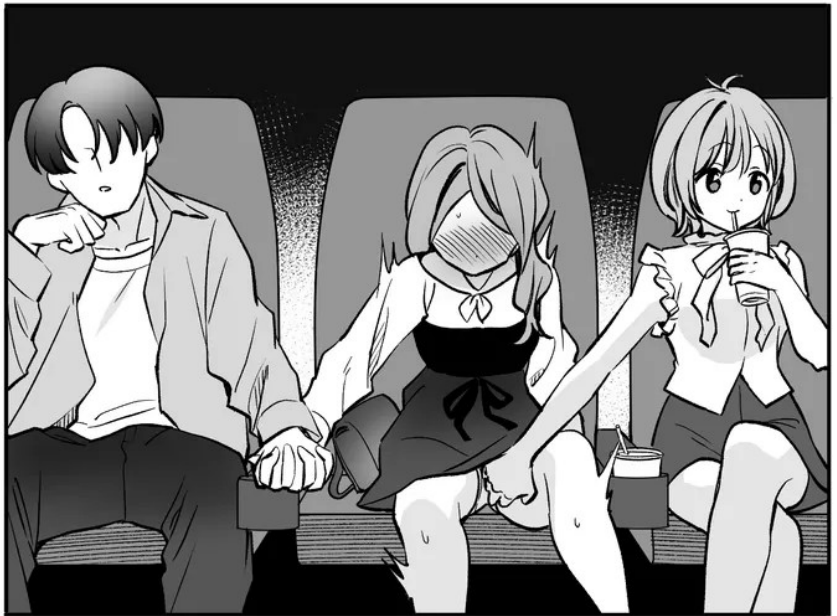
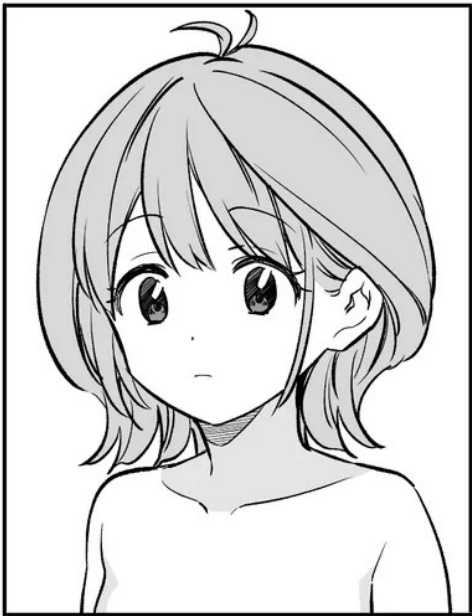
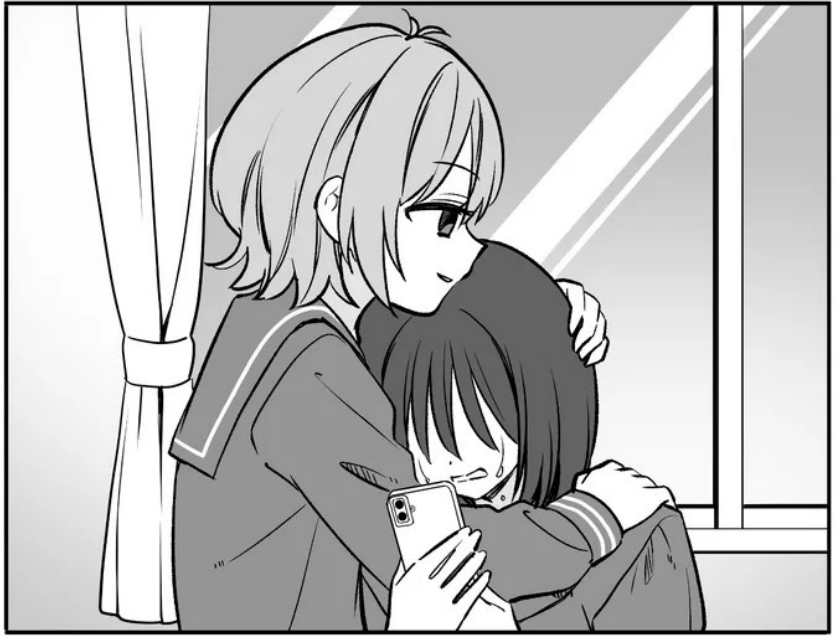
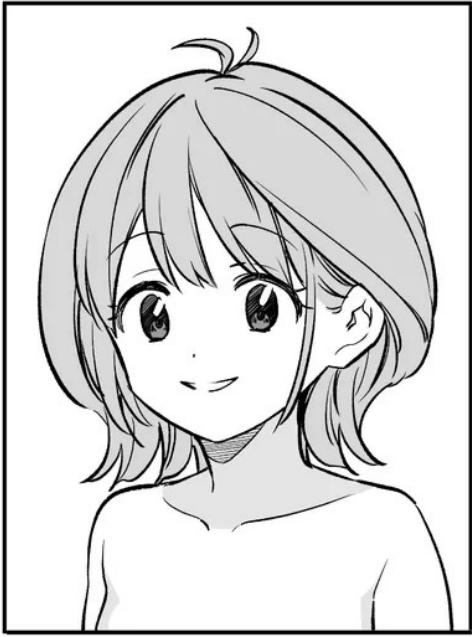


時には
梅香たちと培った
性技を駆使した

歴代の
学園の女教師は
隷属させる
事にした

大人の女が
呆気なく
墮落するのは
何とも滑稽だった







つまらない



もっと張り合いのある相手は...

芸能活動へのスカウトは渡りに船だった



今まで個人を相手にしていた『あそび』の対象を大衆に変える

愛嬌やカリスマを使い分け虚構の人気タレント『七^{ななほし}星芽依』を生み出した

芽依は
どうすればいいか
『分かってた』

あつという間に
地位を築き
同世代の最上位に
上り詰めた

大衆を熱狂させ
その発信で
心を左右させられる
存在まで

拍子抜け
するほど
呆気なく

つまらない

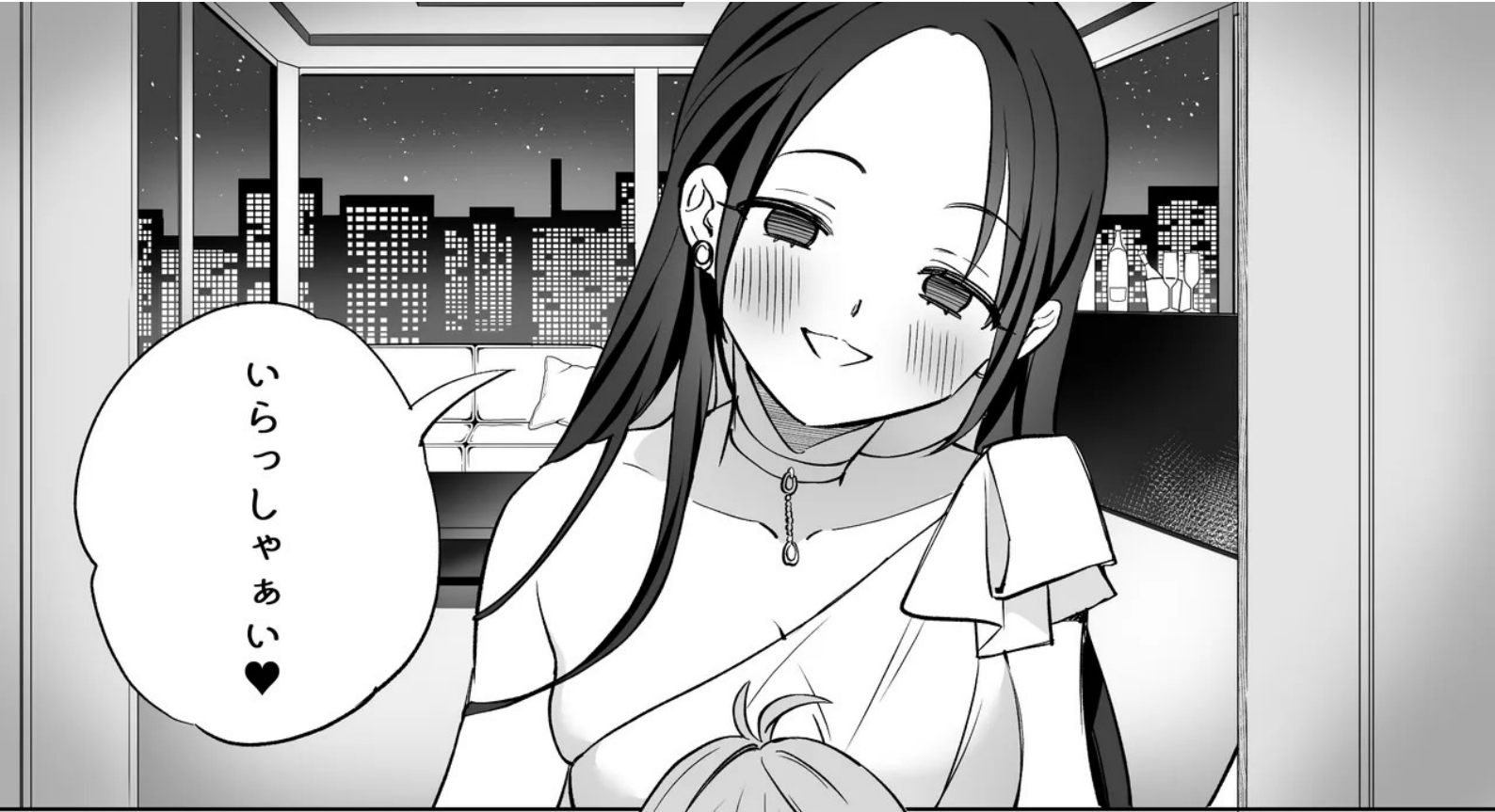
このゲームも
そろそろ
終わりかな：



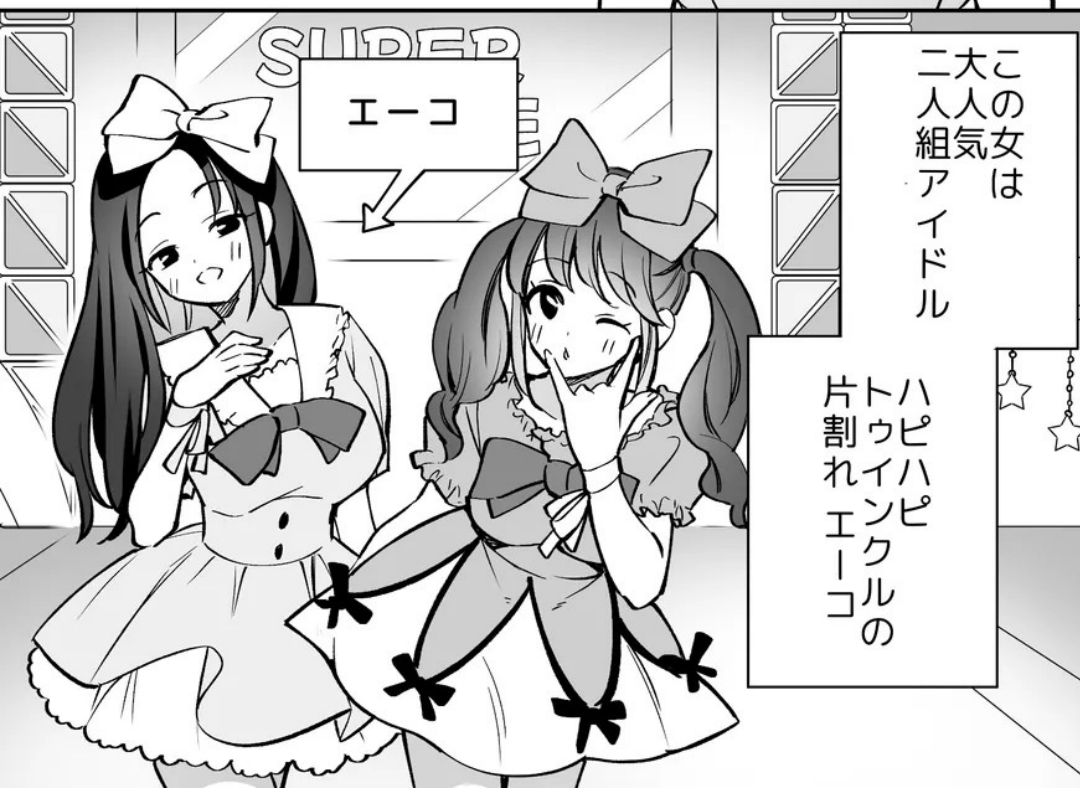
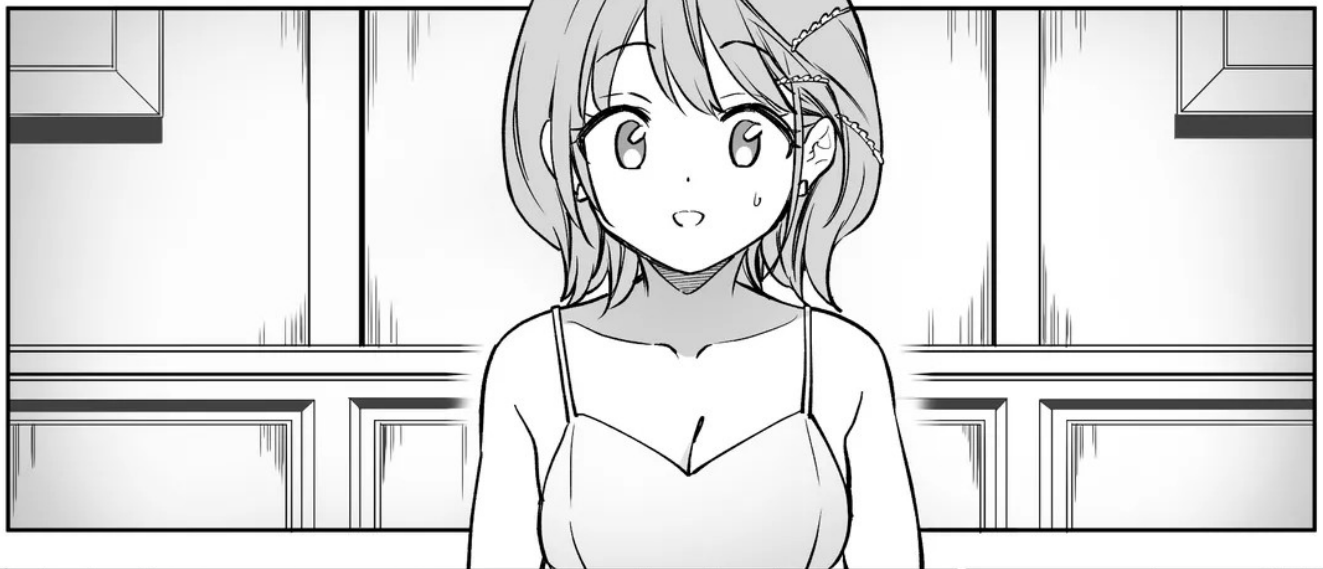
そんな時
だった

催眠アプリと
出会ったのは





いらっしやあい♡



SLIDED
E-CO

この女は
大人組
アイドル

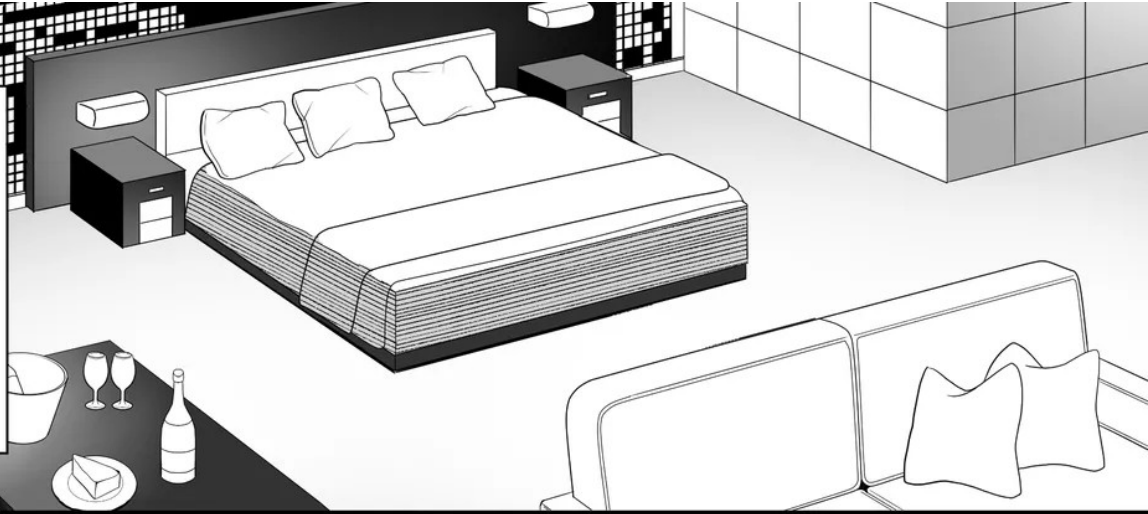
ハピハピ
エンクルの
片割れ
E-CO



あえの...

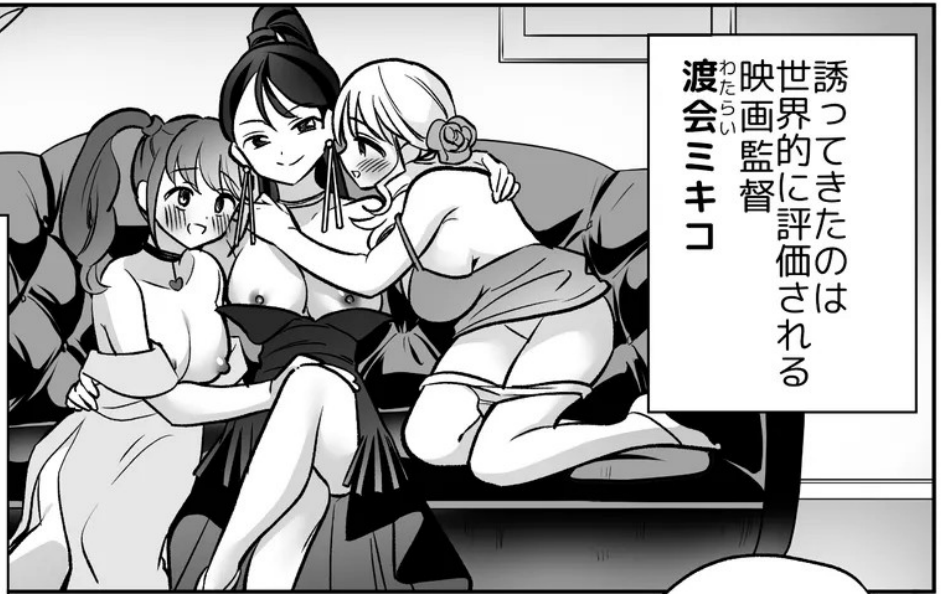
良いから♡

私高級ホテルで開かれの
高層ホテルで開かれの
訪問者一人だけ
訪れたい



誘ってきたのは
世界的に評価される
映画監督
渡会ミキコ

業界内での噂が
性接待の人物
囁かれています



いらつしゃい
七星芽依
ちゃん

顔見せだけで
帰ろうと露骨とは
思ってたが…



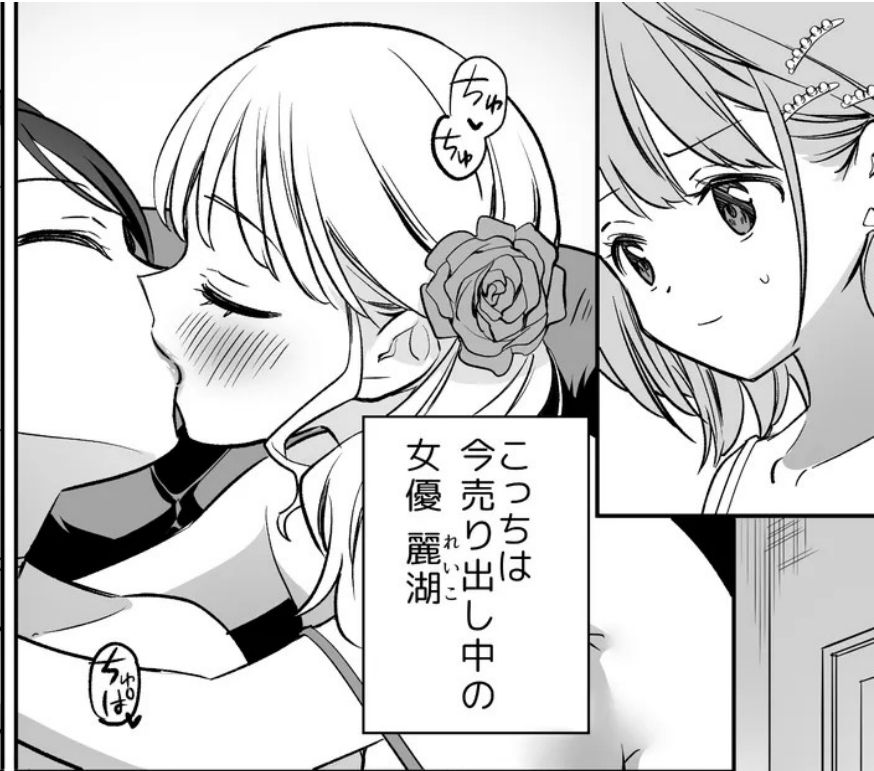
今日は
お招きいただき
ありがとうございます

キモ





もう一人は
ハーパーの
トウインクル
も片割れの
ビコー



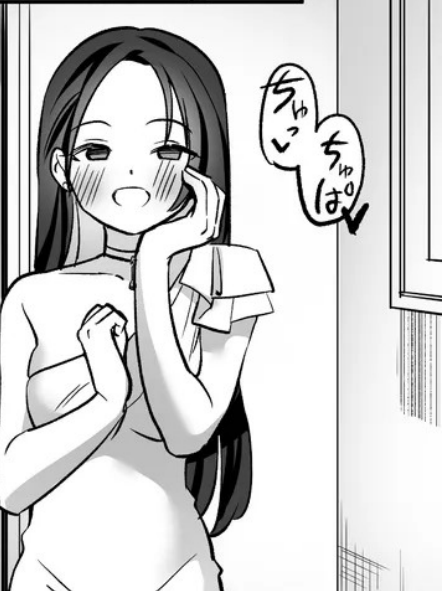
こっちは
今売り出し中の
女優麗湖



ちゅっ
ちゅっ



薬でも
盛られたか？



随分と
サカってるな



エキヤ
ーだ
コだけ
なきは
...

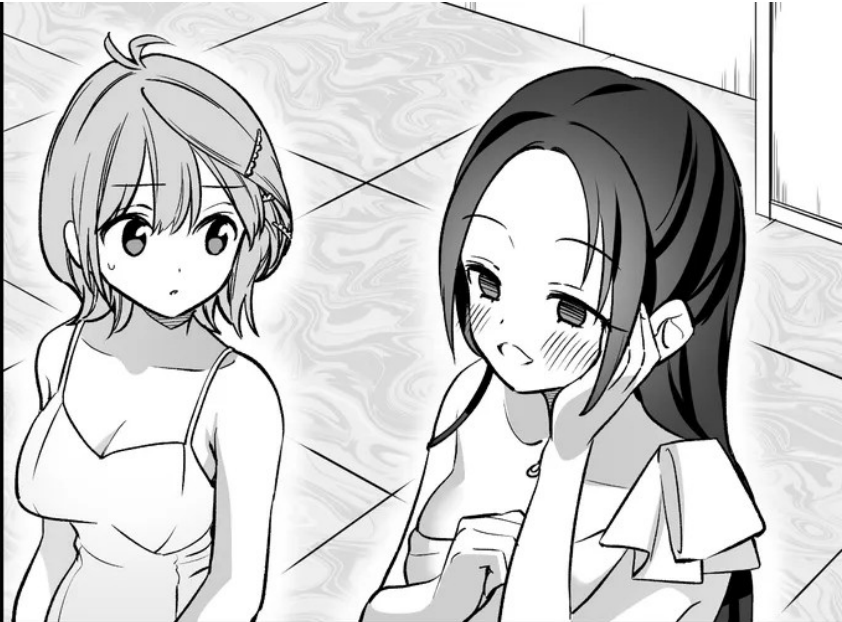


!

まさかのユニット内恋愛!?



なるほどこの2人は「実はデキてる」噂も流れていたな
本当だった...



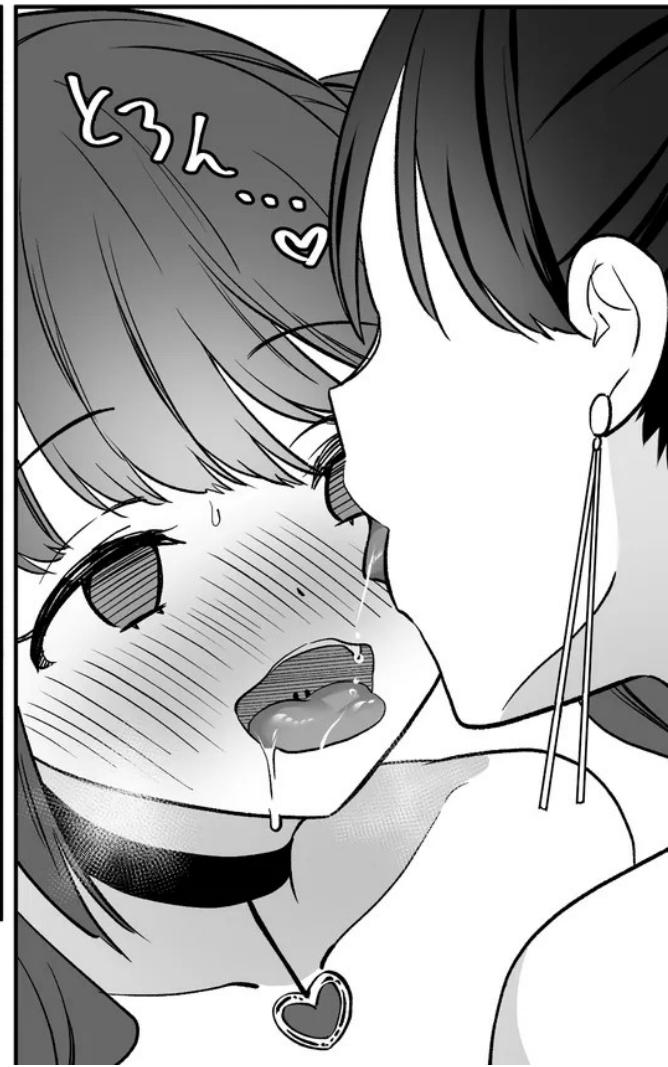
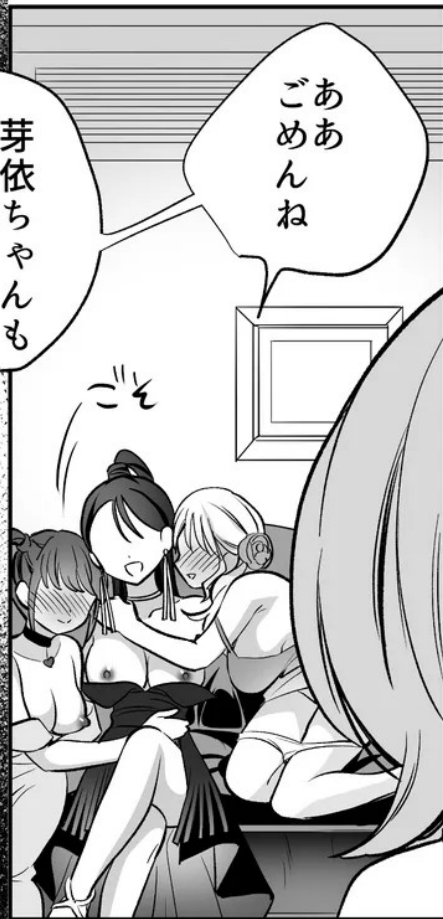
何を!?!?

：やはアプ
リ
稀にこうなるな

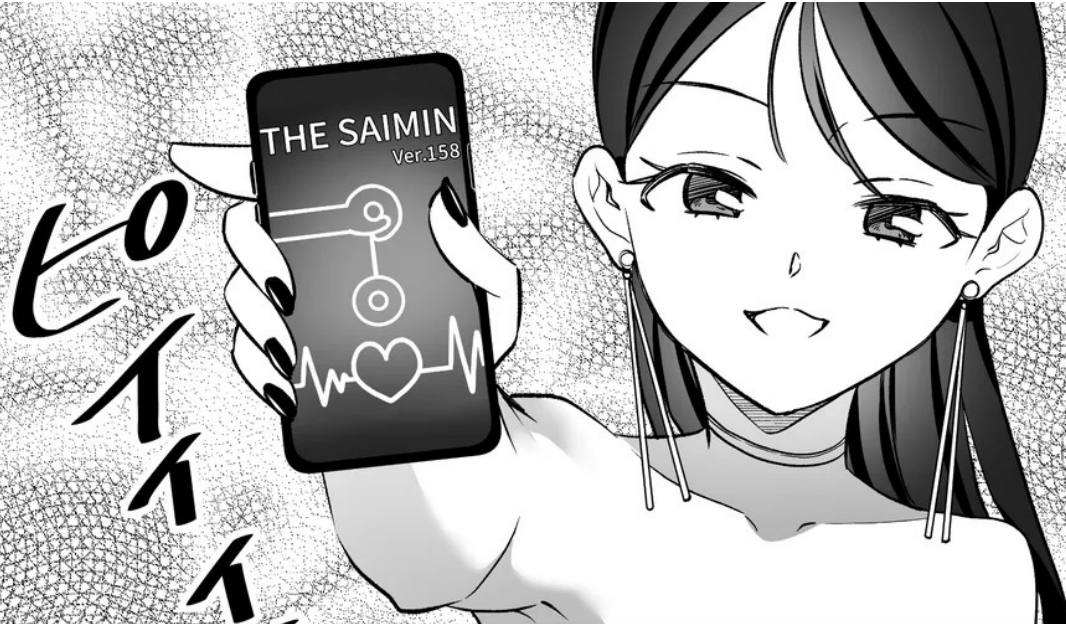
ちっ



さあ
「重ねがけ」だよ
私の唾液を受け入れなさい?



芽依ちゃんも
すぐにちやんも
気持ちよくなるからね

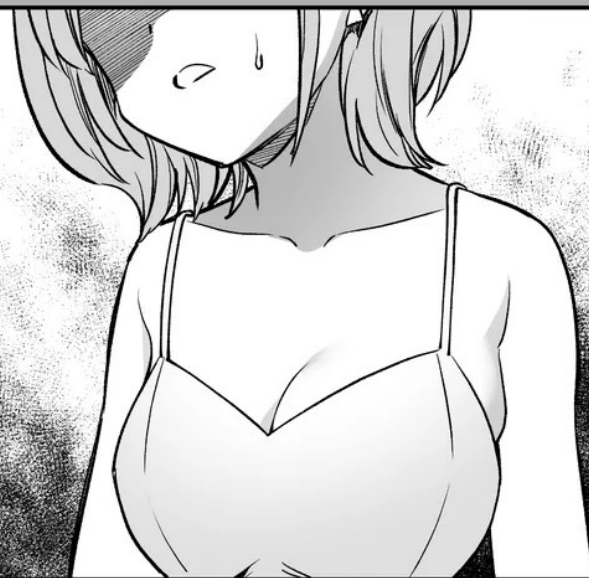


一心不乱に
オナツて
私を
楽しませなさい



さいみん…催眠!?

S、A、I、I



これは
催眠術だ!

今私の心は…
記憶の定か…
記すなわけが…
才たわいがない

無意識領域は
分からないか?

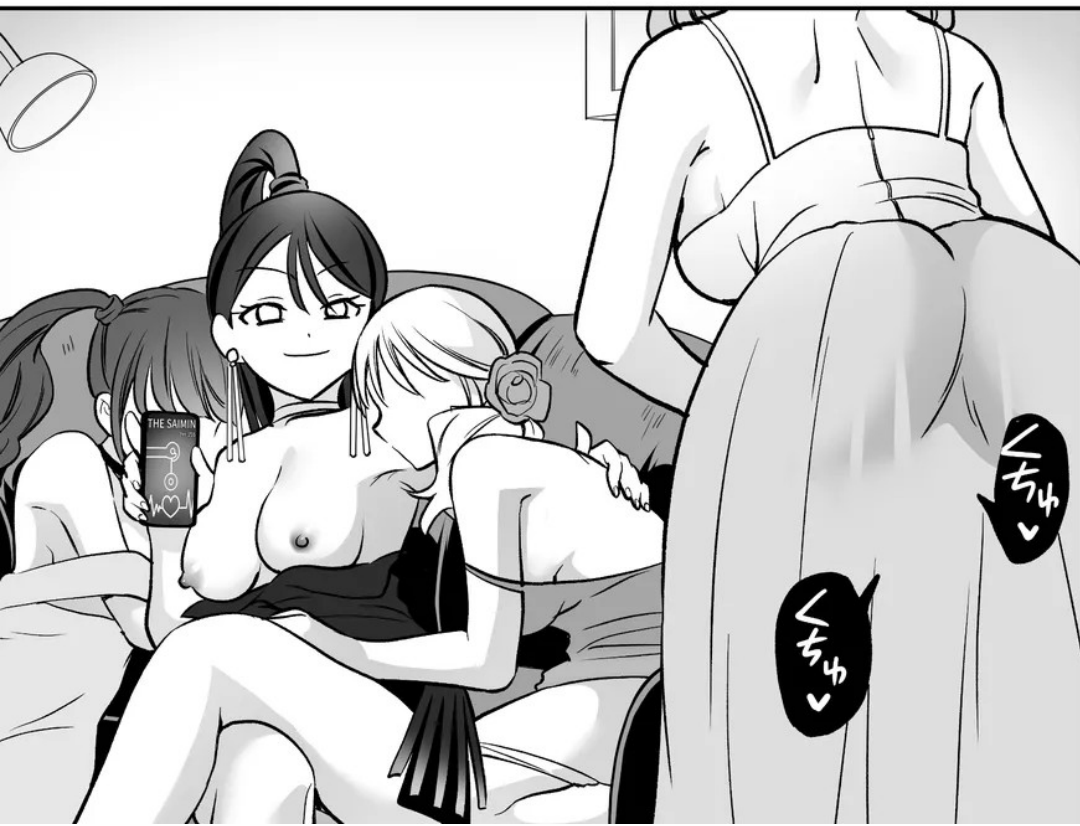
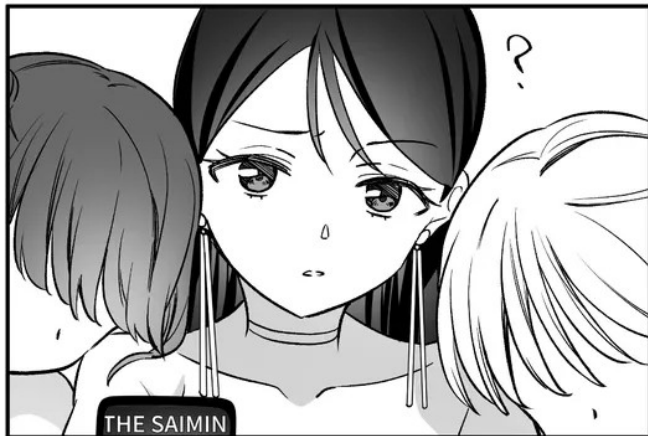
しかし
芽衣にはなぜか
確信があつた

直感…
根拠なき確信

ただしそれは
天啓にも似た…



私は催眠にかからない





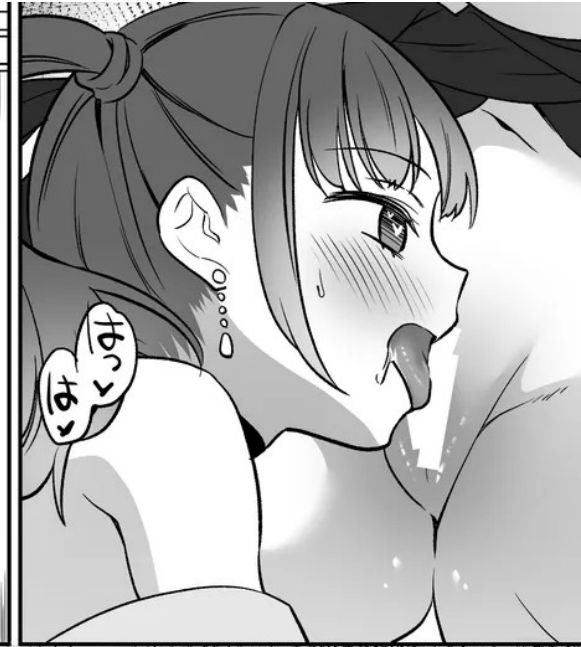
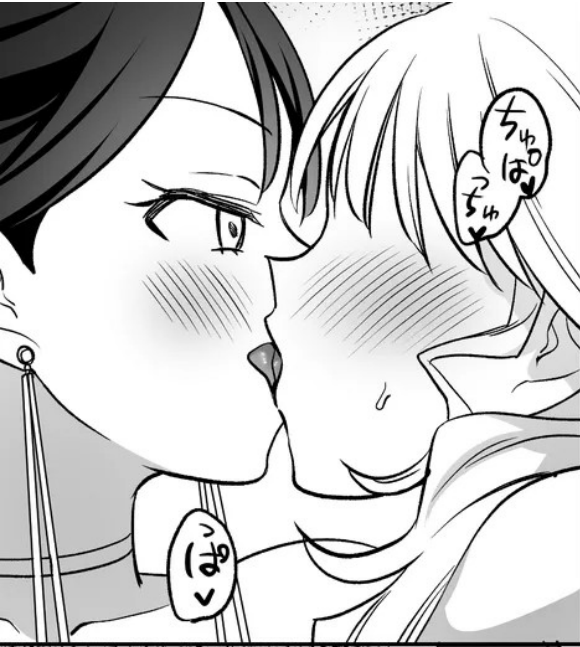
そもそも
あの画面は
ジイ
ヨーク
す
ク
で

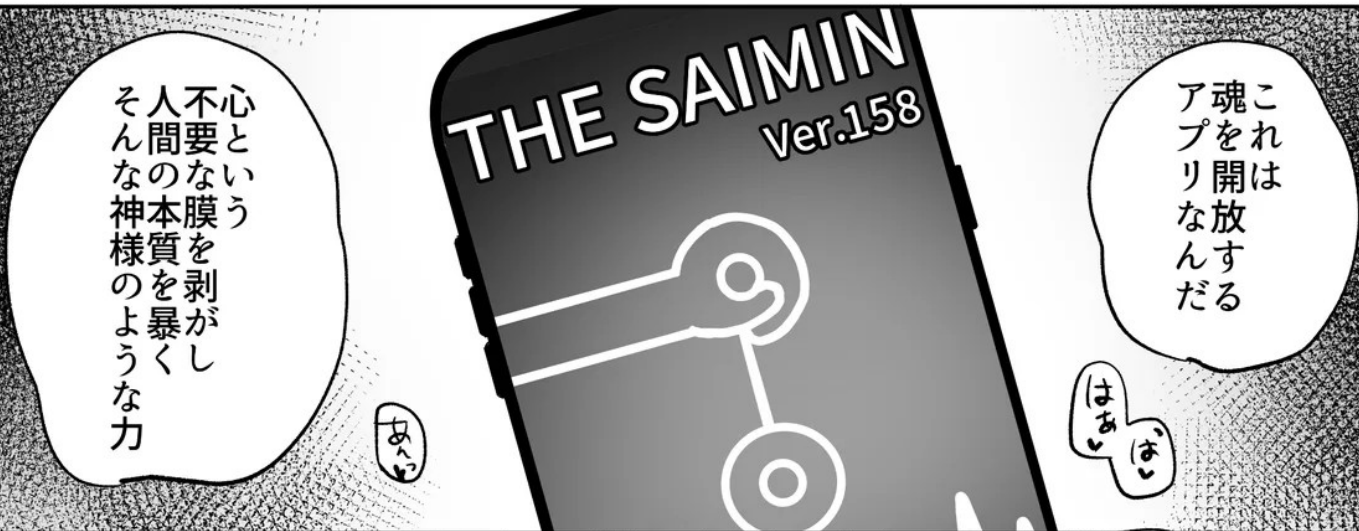
催眠の支配下の
三人を含めると
状況は四対一

一口
種
な
い
の
か
レ
イ
の

考えを整理する
時間が必要だ







神様…？
ふざけるな！

お前はただの
獣だ！



人間は心が尊いんだ
あんなに心こそ
自由な心だ
美しいんだ

そして心を汚す事こそ
美しいものを

本当の愉快だと
いうのに



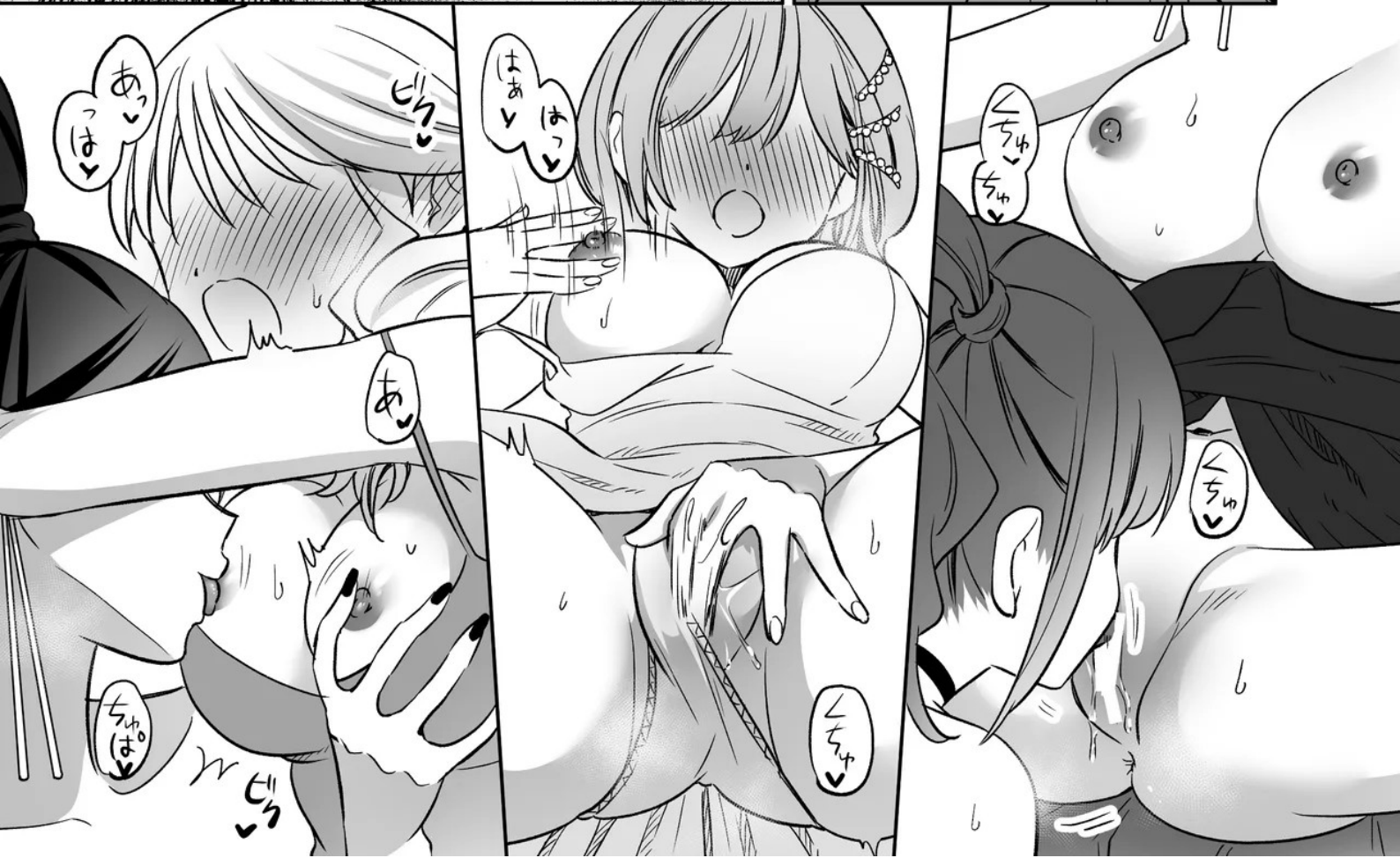
心を強制的に
奪うなんて
ただのケダモノ

『そんなもの
あそび』じゃない



私は
催眠
アプリ
なんて
使わ
なくとも

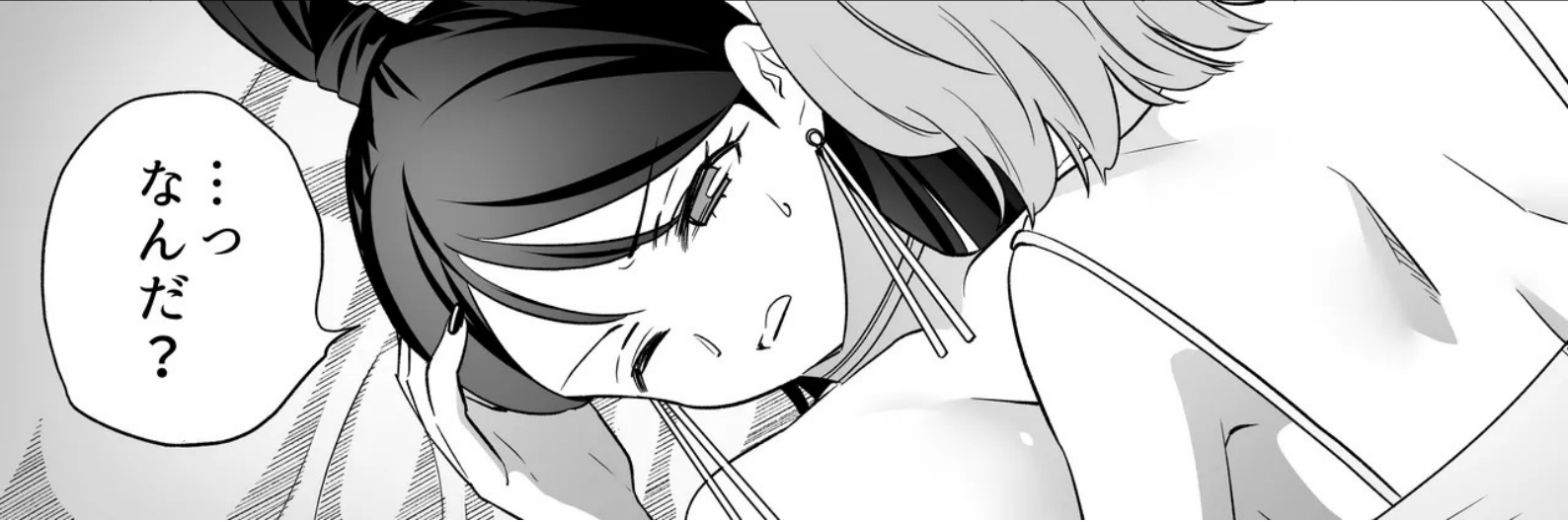
お前を
支配
してやる

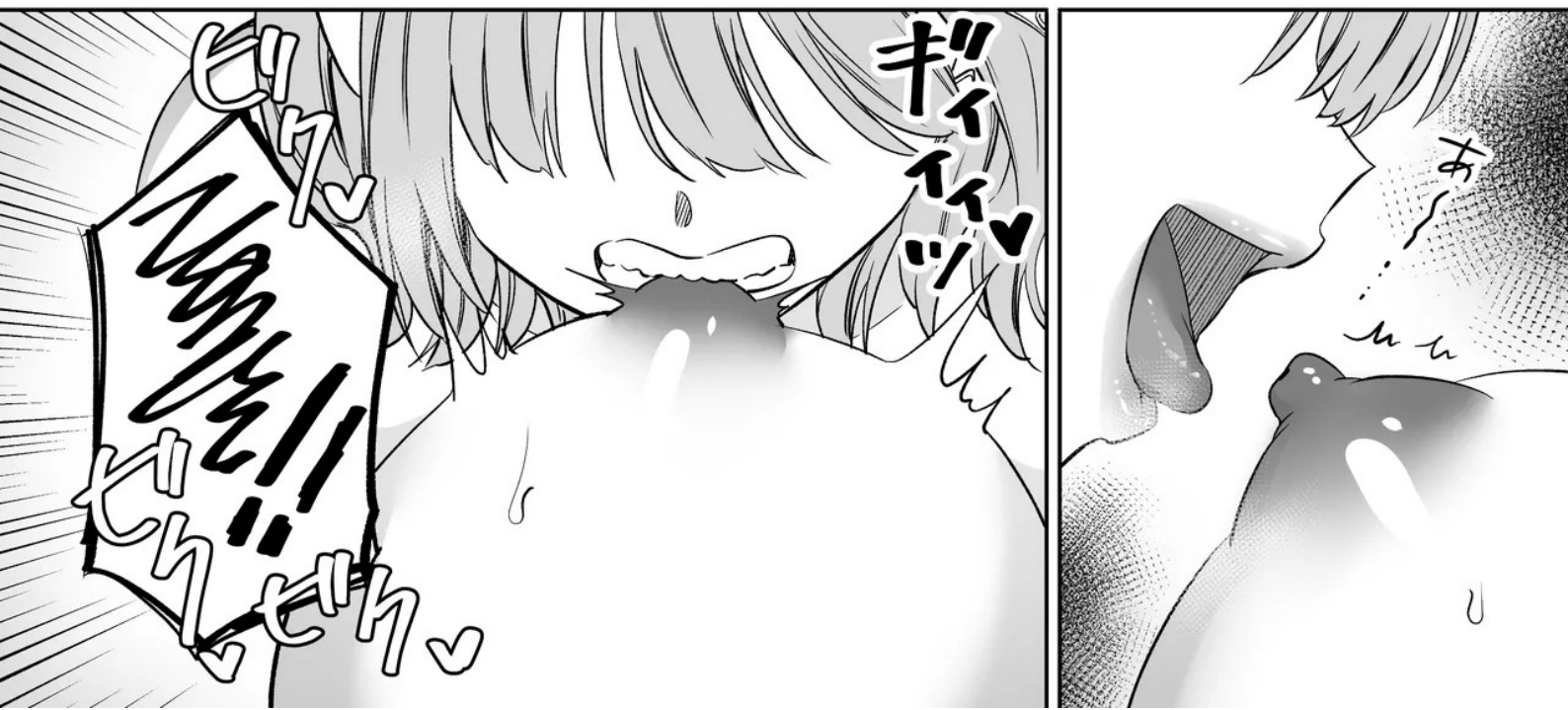
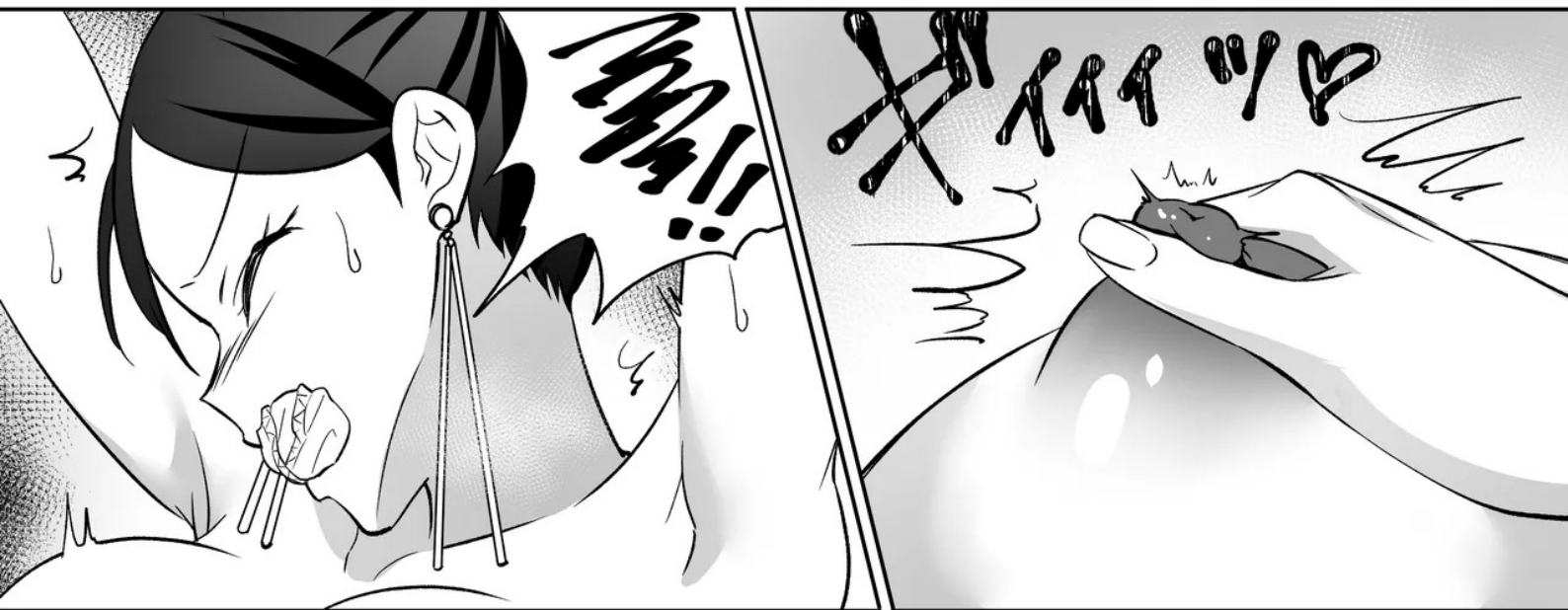




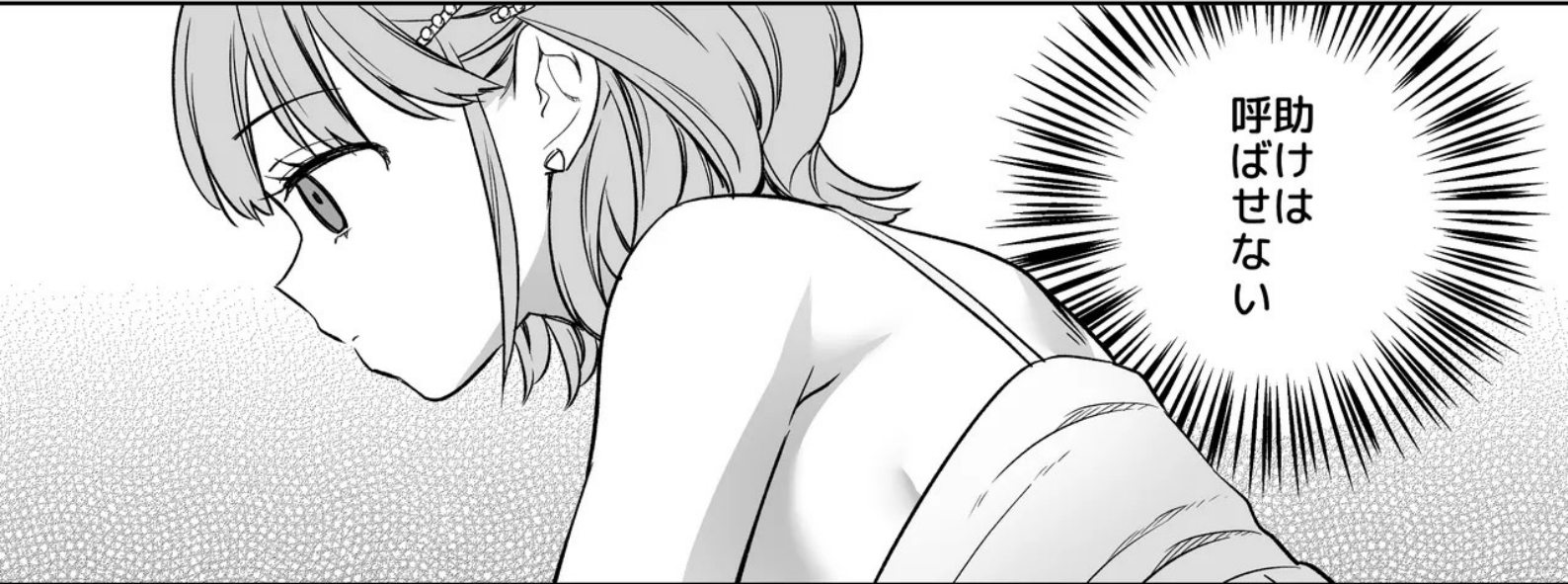
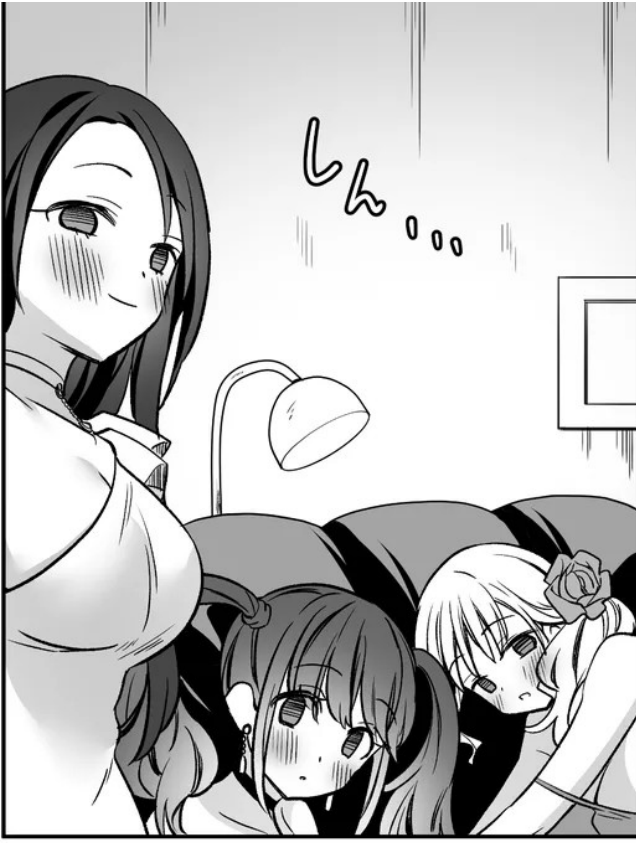


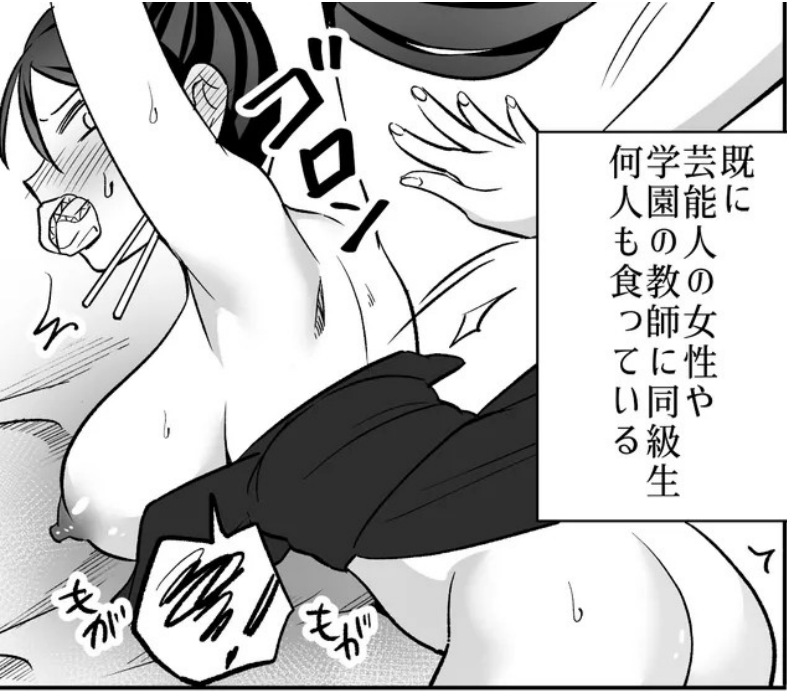
…っ
なんだ？











既に
芸能人の女性や
学園の教師に同級生
何人も食っている



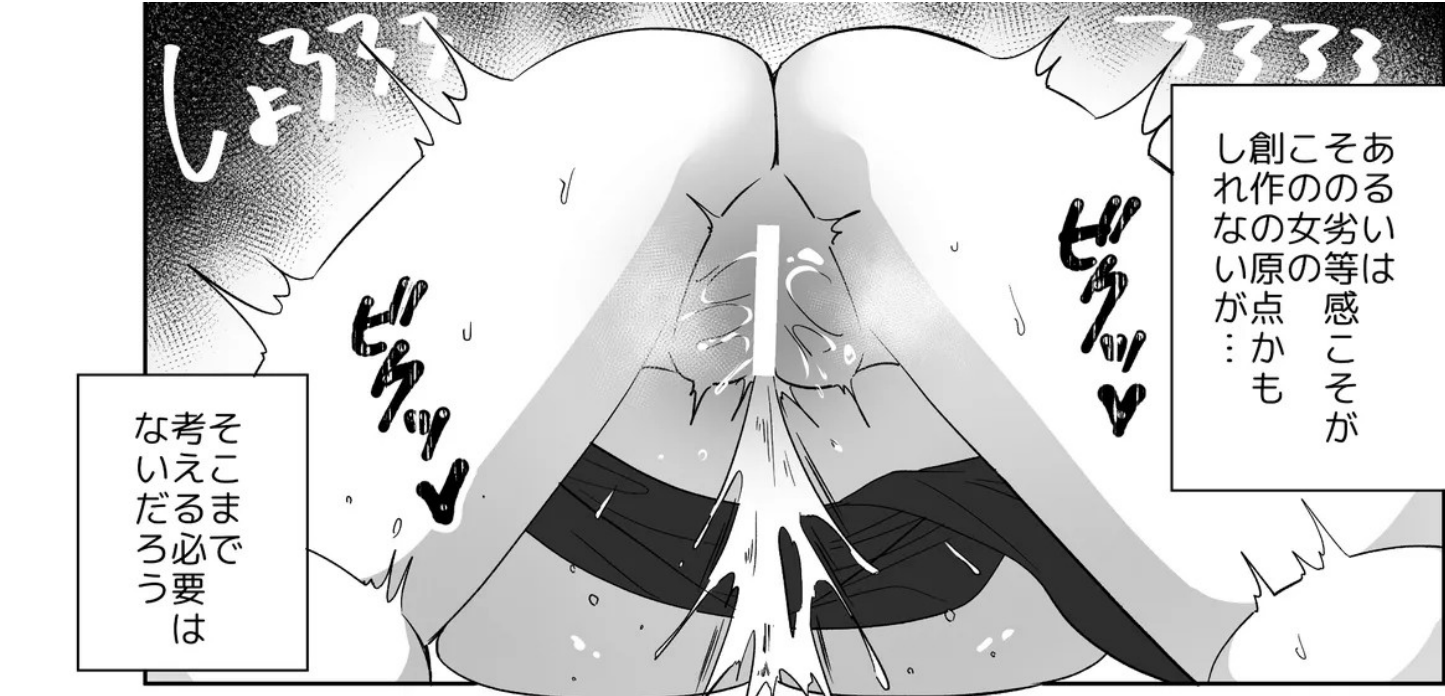
芽依は
幼い頃から
はだかんぼ遊びで
百戦錬磨の
エロ技術を培い



叩いて直さないよ

物が動いていくのは
証拠

彼女は
『最強クダラスの性豪』
となっていた



あるいは感こそが
その女の原点かも
この女の原点かも
創作の原かも
創れないが

そこまです
考える必要は
ないだろう

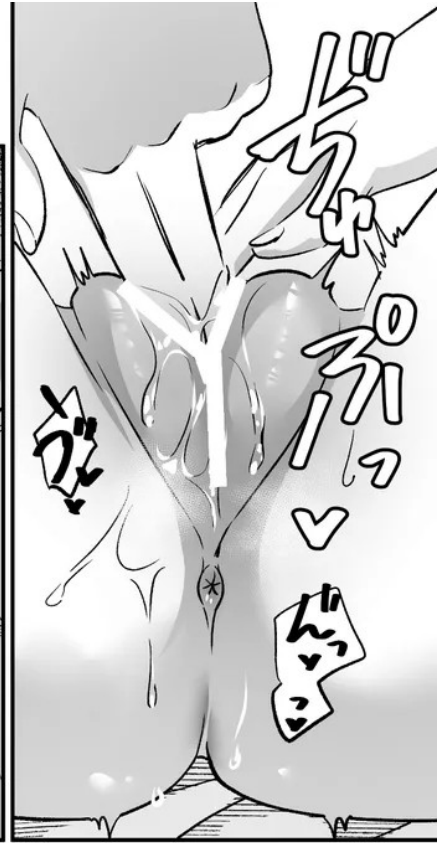
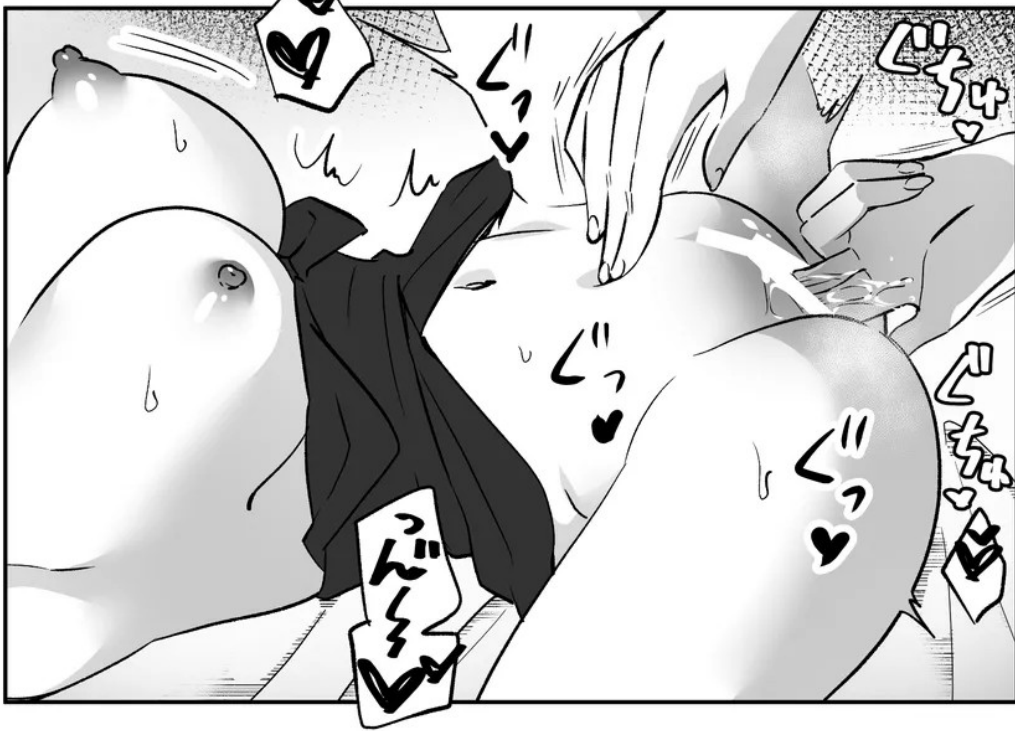


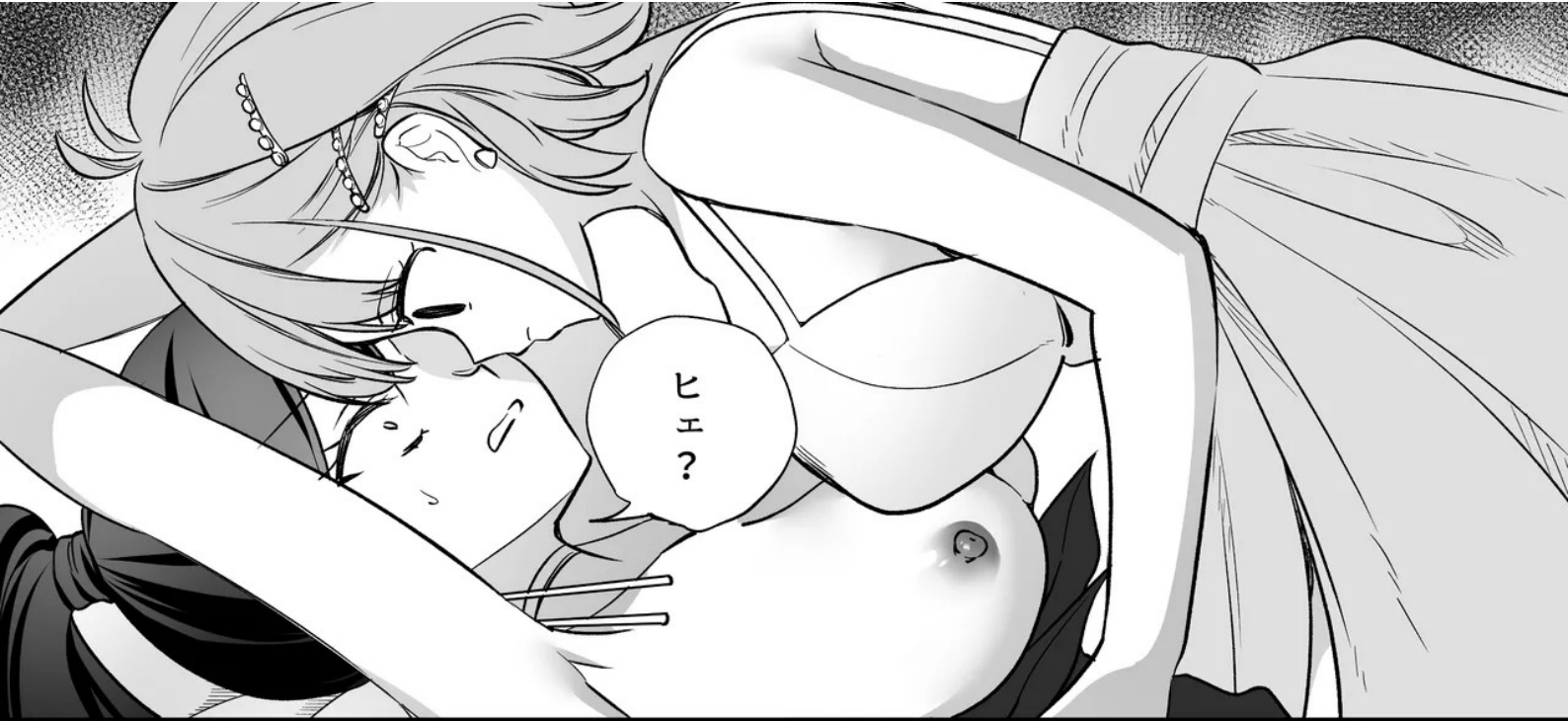
毒を…混ぜてやる



自信がない人間は
強誰かいないのだ
依存的だ





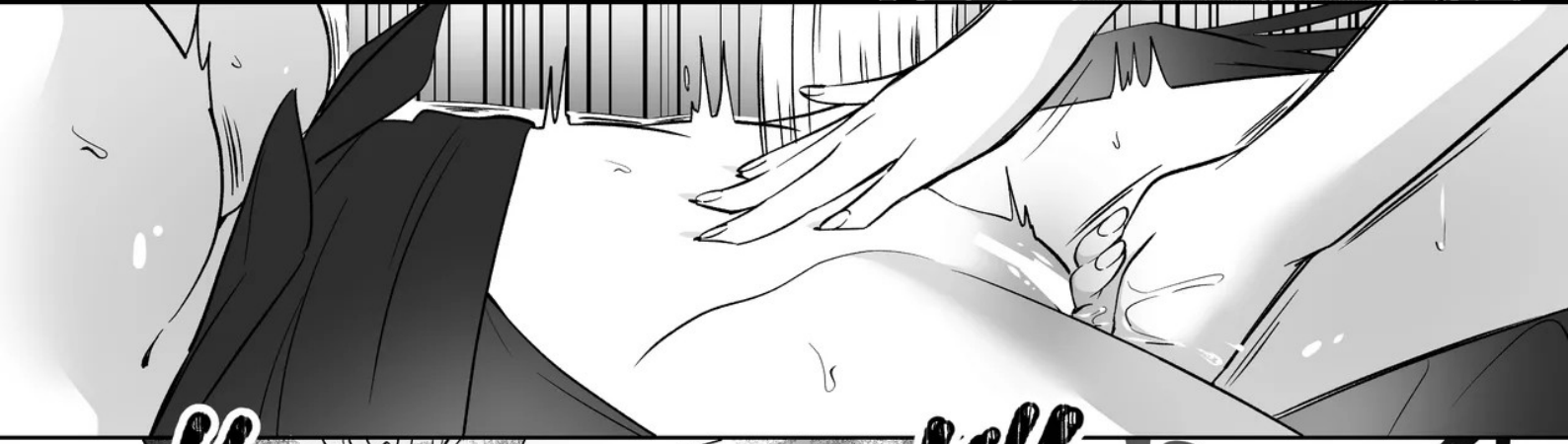


一安堵の後の
瞬の空白



侵食し、冒流する

イケ







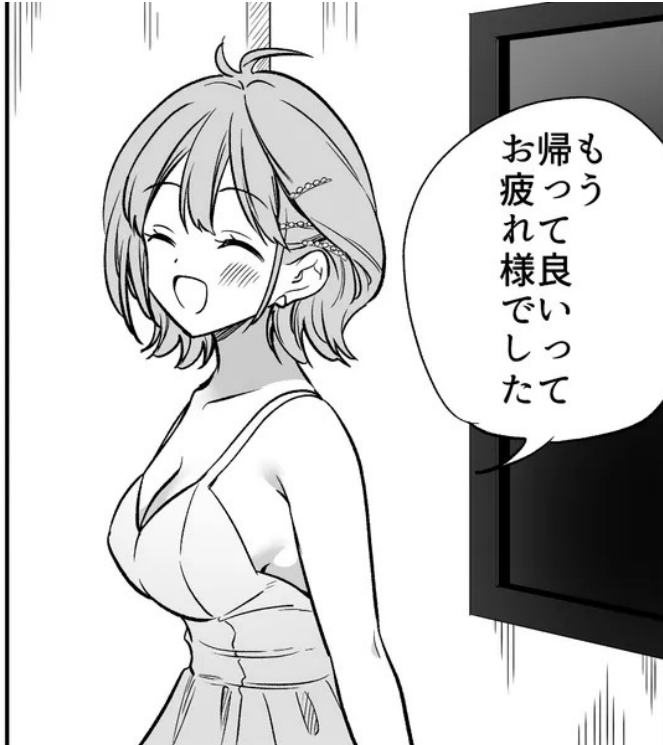
キ、ン、



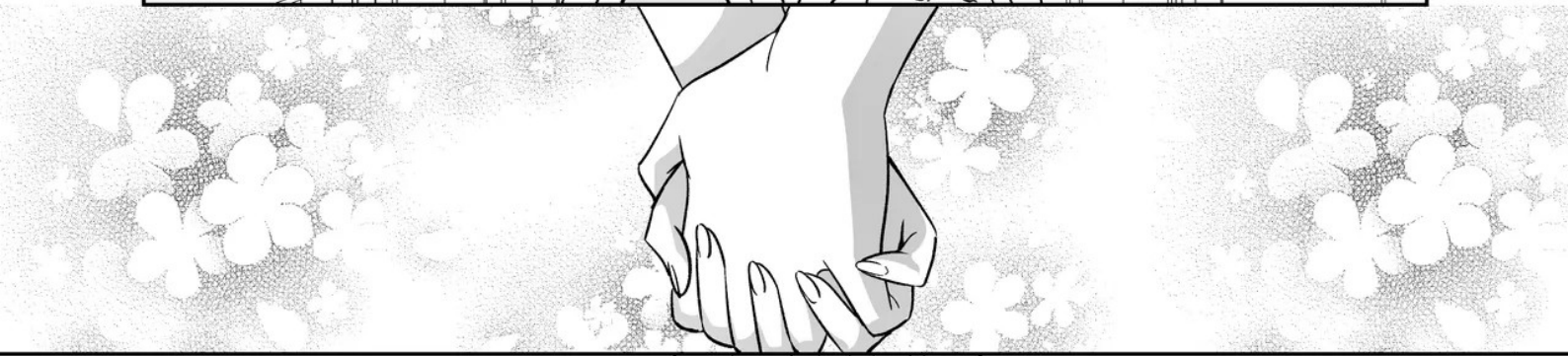
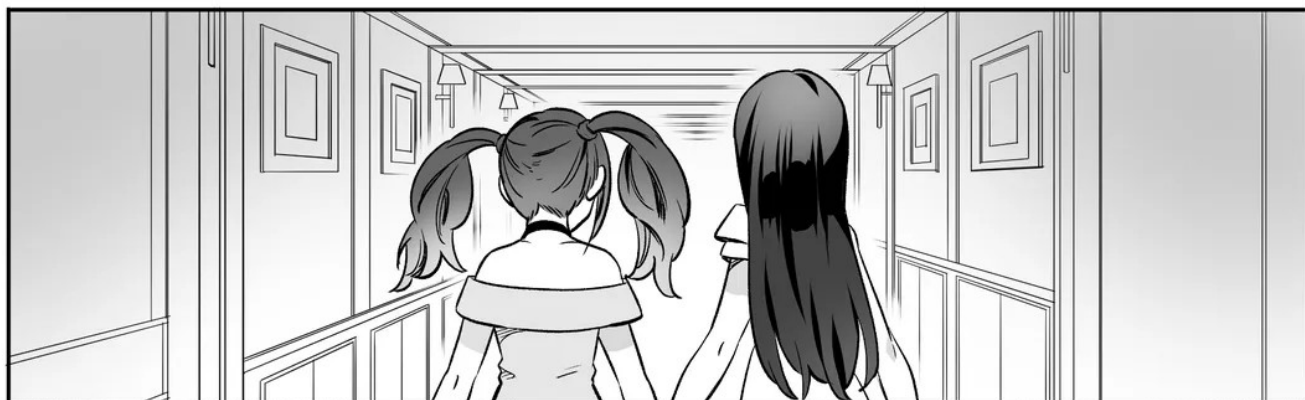


ありがとうー!

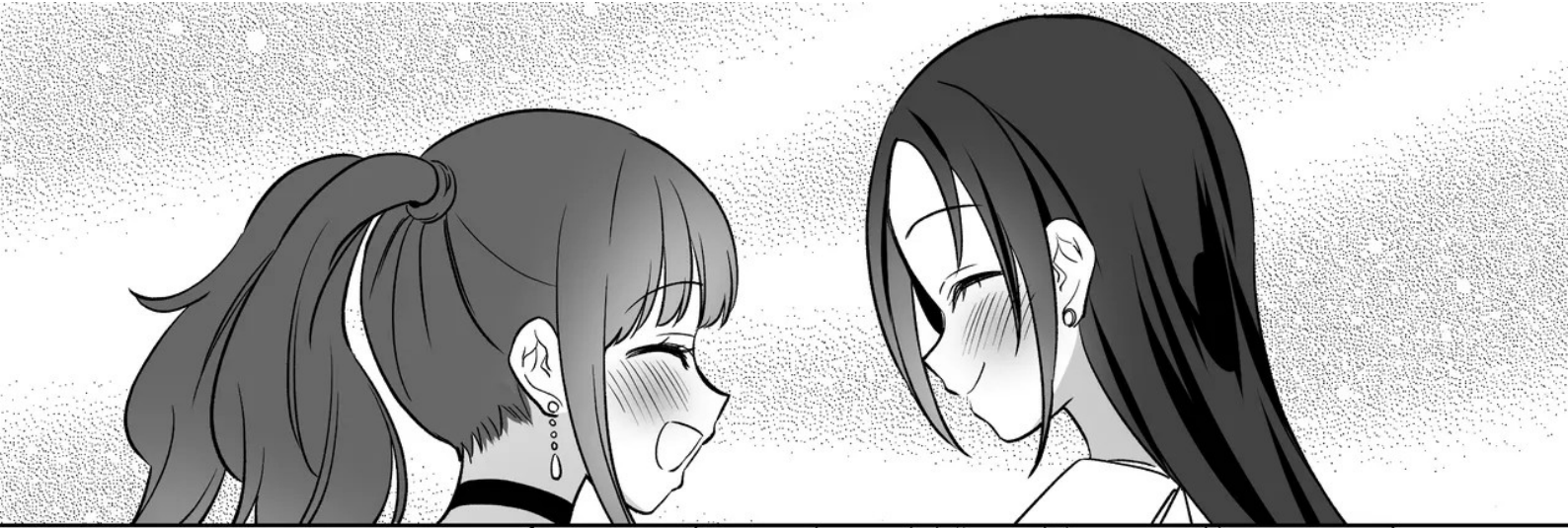
芽依ちゃんのおかげでくれたの!?



もう帰って良い様でしたお疲れ様でした

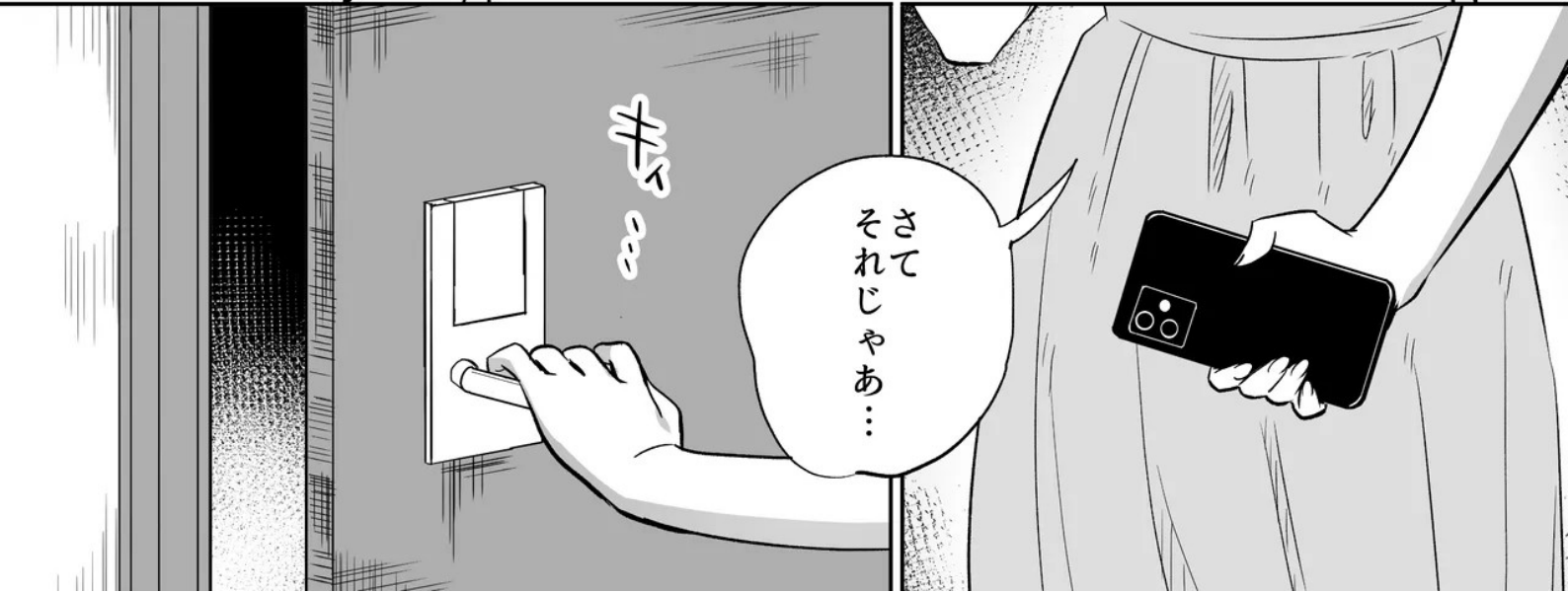


よかったね…



今度
私が
ちゃんと

あぶ
げっ
壊し
て
から
ね



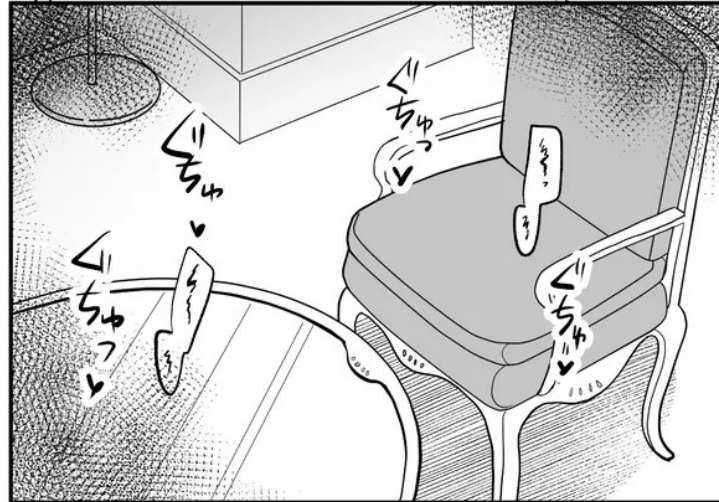
さて
それ
じゃあ
...

スイッチ



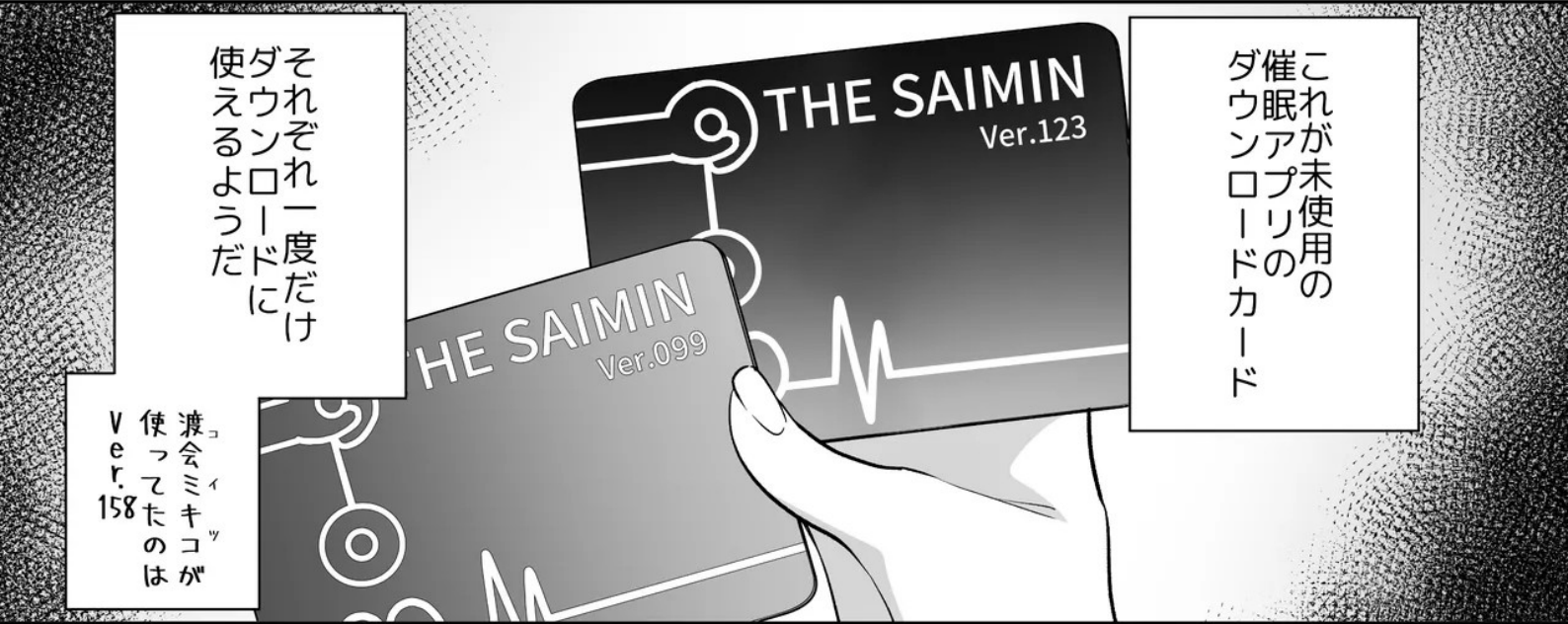
私と仲良く百合セックス再開しましたよっか

私の玩具ちゃん





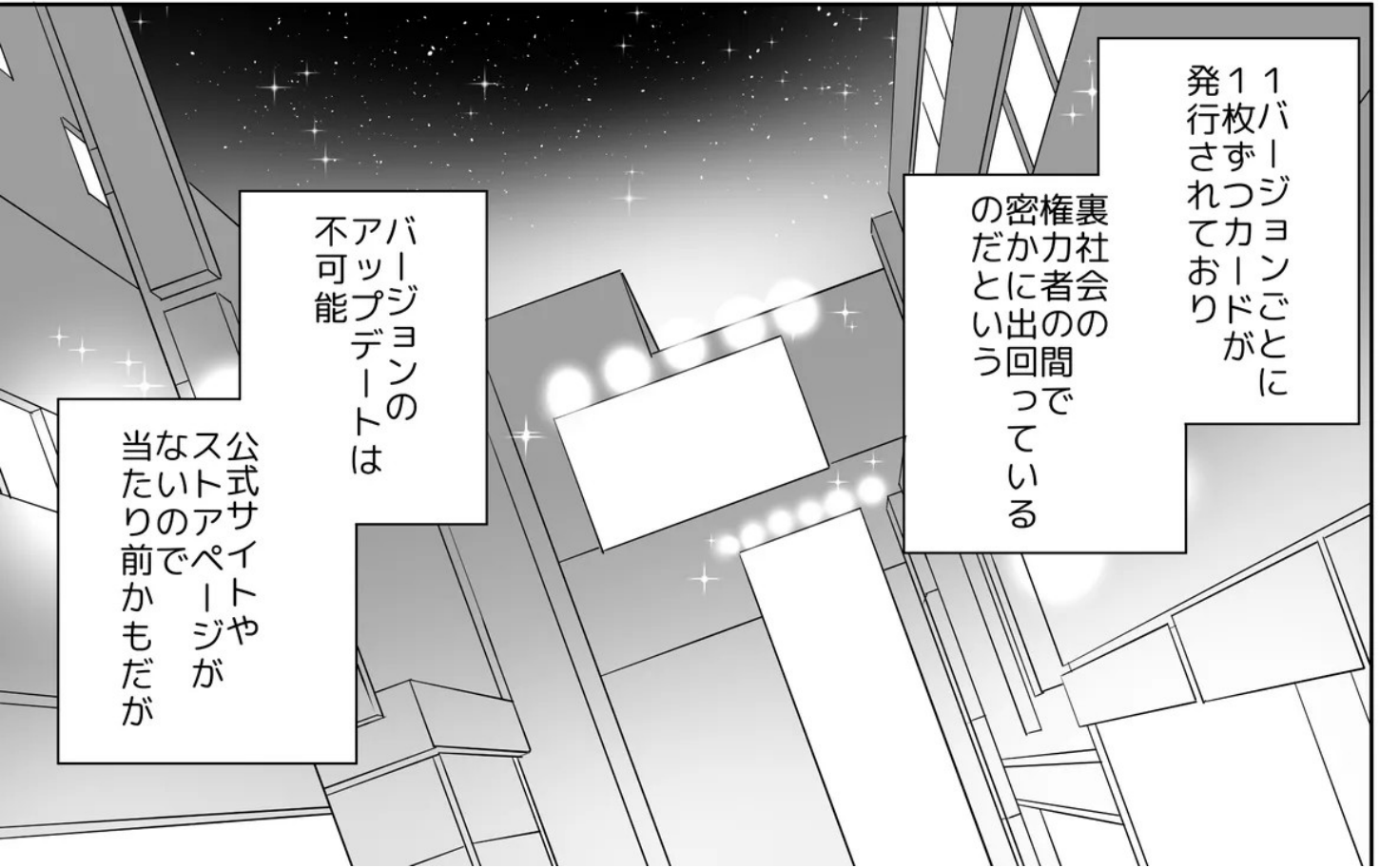
この状態の
渡会ミキコ
話を聞いた
容易だった
容易だった
はから



これが未使用の
催眠アプリの
ダウンロード
カード

それぞれ一度だけ
ダウンロードに
使えるようだ

渡会ミキコが
使ったのは
Ver.158



1バージョンごと
に発行されており
1枚ずつカードが

裏社会の
権者の間
に回って
密かという
のだから

バージョンの
アップデートは
不可能

公式サイトの
ペイジが
なたい前
当たりか
もだが



ここいつの話で
多々なる点は
気になるけどは
多々あるけどは



このアプリが複数
の女の子を複数
のドリのまま
保持していたのは
アプリの機能が
予備か『献上』

悪趣味の
『仲間集め』の
ためだろう

その一つは効果人数の増加



THE SAIMIN Ver.099
1人まで

THE SAIMIN Ver.123
2人まで

THE SAIMIN Ver.158
4人まで

その枠の上限が
1人から2人に
増えていく人
増えたりする



このアプリは
催眠の下における
支配に上れる
人数に制限が
設定されている

誰かの催眠を解除し
『催眠を解除し
できる』事が
できるようだ

この女の子の説明は
ほぼ全体的に説明は
伝聞系だっただけ

さらに上に
10人以上に
かけるように
バカジョーンも
ある…『さっす』

あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ

それゆえにこの女の子は
睡眠を確保できないほどの
細かい作業をこなす
完璧な把握の細工師

この人への取りこみ
渡す間も力を入れて
誰かから受ける
誰かから返す
誰かから渡す

そんなしれない
その体を軽く
モーションを
軽々しく使
うなんて…

もしかしたら
この女も…

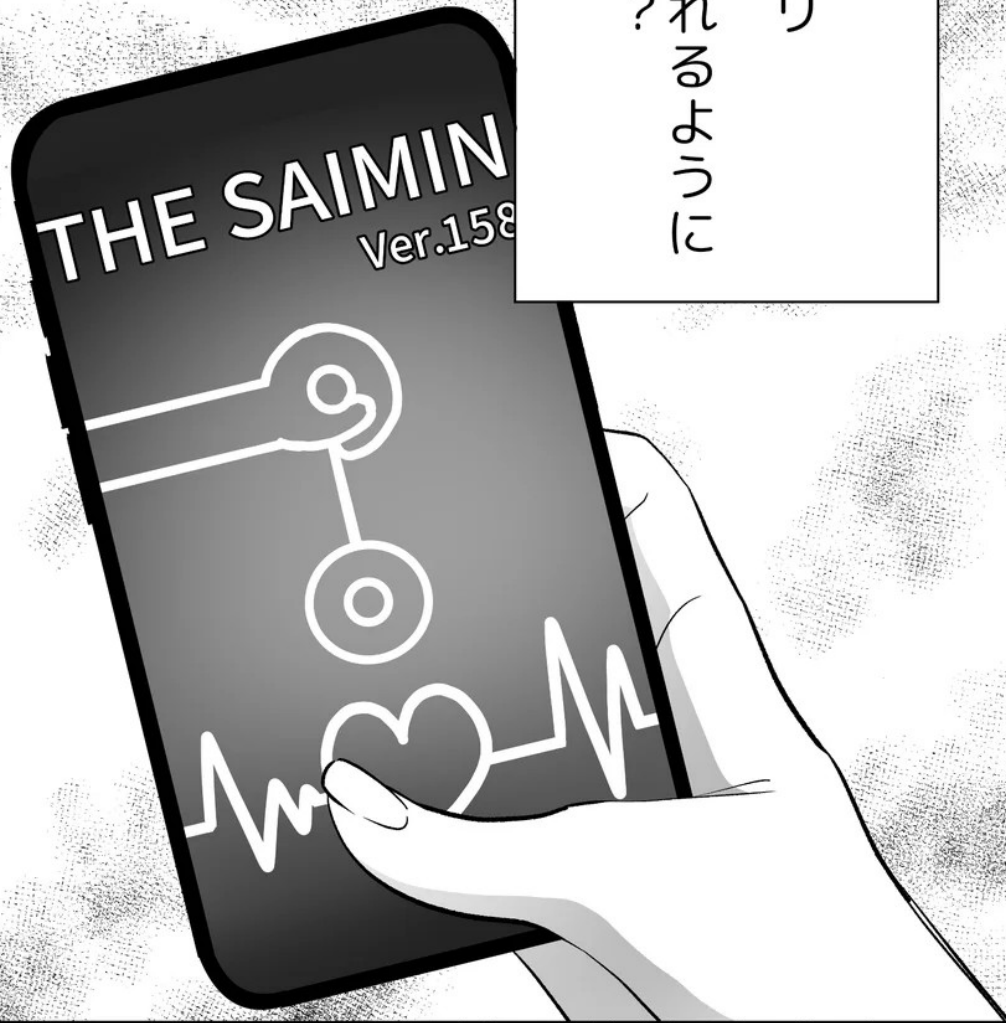
いや、睡眠が
絶対に入ら
ないから
魅入るな
だ

あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ



ふと疑問が
生じる

この催眠アプリ
最終的に
何人にか
なるん
だらけら
るよう
うに？

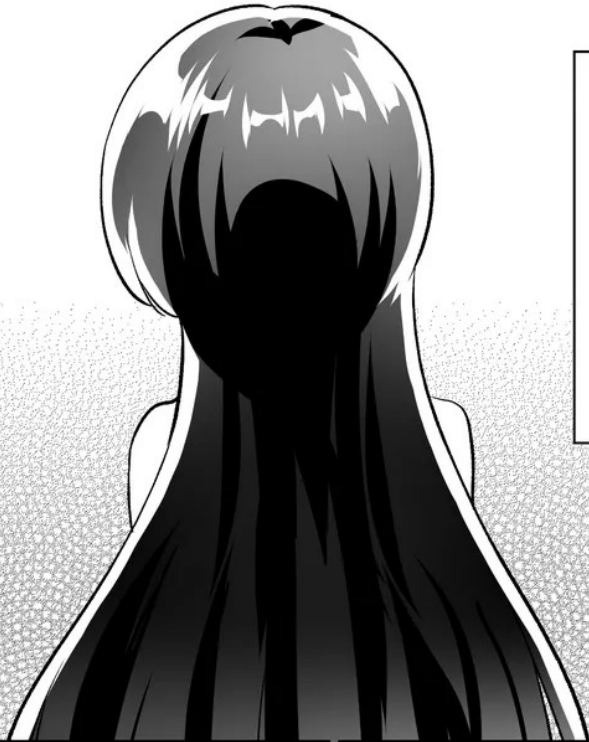


このアプリの
出所を探して
みるのも
面白いが？



むろ
つて
きた
して
つは
る
返り
討ち

まあ
いい
か
私は
「催眠
アプリ
にだ
かか
らない」



私なら
自分で
使うよ
りも
自分
つと
あそ
びが
面白
い
思

ここの
まに
うら
な
な
んて
つ
ま
ら
な
い
な
ん



この
カード
ね
貰



みんなでえっちな百合活アプリ
～ええ!?この中にかかってない娘がいる!?～ 3 中編

サークル ぐつとま
発行者 タチ
配信日 2025.11.27
イベント初出 2025.12.30 コミックマーケット107
メール gutsutoma_tachi@yahoo.co.jp

POTOFU

SNSや
パトロフサイトへの
リンク集です

※この作品は成人向けです。
18歳未満の方の閲覧を禁止します。
この作品はタチのオリジナル作品です。
この作品はフィクションです。
実在の人物、団体、事件などとは一切関係がありません。
無断転載・二次配布・複製・複写は禁止です。
転売・オークション・フリマサイトへの出品不可。

Redistribution is prohibited.
Reprint is prohibited.
Don't publish my work without my permission.
Don't make products using my work.



DLsiteの評価・レビュー大歓迎です！
レビューの際にネタバレを含む場合は
ネタバレ有りに設定していただけますと幸いです…！

